TZ SAFETY RADAR

ワンボディー レーザー式オービス対応 GPS
TZ セーフティレーダー

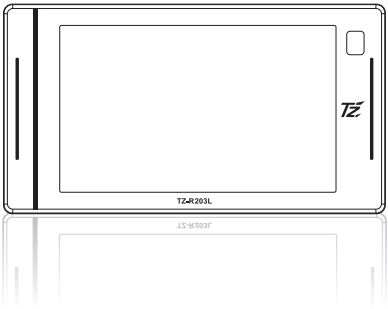
TZ-R203L

品番：V9TZSR200

取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。



・取付位置や周りの環境によって、レーザー /レーダーが受信できない可能性がありますので、必ず取扱説明書の注意点をご確認ください。

Copyright © 2021 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。
microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。
microSD Logoは登録商標です。
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

＊ 本書は資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

CELLSTAR®

もくじ

はじめに

安全上の注意 …… 5

使用上の注意 …… 6

相互通信対応ドライブレコーダーとの接続 …… 8
- 相互通信機能について …… 8
  - 取り付けイメージ …… 8
  - 準備 …… 8
- ドライブレコーダーとの接続 …… 9

付属品の確認 …… 10
- 付属品 …… 10
- オプション品 …… 10

各部の名称と機能 …… 11
- 本体 …… 11

取り付け

本体の取り付け方 …… 12
- マウントベースを使って取り付ける場合 …… 13
- ダッシュボードへ直接取り付ける場合 …… 13

電源の取り方 …… 14
- ヒューズボックスから電源を取る場合 …… 14
- ACC線から直接電源を取る場合 …… 14

microSDカードの使用方法 …… 15
- microSDカードの挿入 …… 15
- microSDカードの取り出し …… 15

基本操作

基本的な操作方法 …… 16
- 電源を入れる …… 16
  - オープニング画面について …… 16
- 電源を切る …… 16
- タッチパネル（静電容量式）操作について … 17
- 待受画面の切り替え …… 18
- フルマップの操作 …… 18
- スクロールモード …… 19
- 音量の調整 …… 19
- 設定モードの切り替え（モードセレクト）…… 20

画面の説明

待受画面の見方 …… 21
- 待受画面 …… 22

待受画面のカスタマイズ機能 …… 28
- 待受テーマカラーの変更 …… 28
  - 待受テーマカラーの変更方法 …… 28
- 表示項目の変更 …… 28
  - 表示項目の変更方法 …… 28
  - チェンジ設定の変更方法 …… 29
  - 待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧 …… 30

警告動作について …… 38
- インテリジェント安全運転評価システムの赤評価（警告）判断条件一覧 …… 39

警告案内画面の見方 …… 40

各種GPS警告案内例 …… 41
- 速度取締機などの警告動作 …… 41

警告の種類と内容 …… 43
- GPS警告 …… 44
- 各種無線警告 …… 48
- レーザー警告 …… 50
- レーダー警告 …… 50

各種設定

各種設定の変更 …… 51
- 各種設定の変更 …… 51
- 待受画面　設定一覧 …… 52
- 基本　設定一覧 …… 54
- 警告　設定一覧 …… 56
- 安全運転　設定一覧 …… 58
- OBDⅡ　設定一覧 …… 62
- 画像認識 …… 62
- 外部入力（モニター）…… 62
- 無線LAN …… 64
- ASSURA+Link …… 64
- マニュアルモード　設定一覧 …… 66

もっと使いこなす

レーザー受信機能……74
- レーザー受信について …… 74

GPSを利用した機能 ……75
- GPS測位について …… 75
- GPS警告ポイントの消去 …… 75
  - GPS警告ポイントの消去方法 …… 75
  - GPS警告ポイント消去機能のリセット …… 75
- ユーザーメモリセレクト …… 76
  - ユーザーメモリの記録 …… 76
  - ユーザーメモリの個別消去 …… 76
  - ユーザーメモリの全消去 …… 77
- レーダーキャンセルエリア …… 77
  - レーダーキャンセルエリアの記録 …… 77
  - レーダーキャンセルエリアの確認 …… 77
  - レーダーキャンセルエリアの個別消去 …… 78
  - レーダーキャンセルエリアの全消去 …… 78
- 公開交通取締情報表示機能 …… 78
  - 公開交通取締情報表示の設定 …… 79
- GPSスポット追加機能 …… 79
  - GPSスポットの追加 …… 79
  - GPSスポットの全消去 …… 80
- コンパスナビ機能 …… 80
  - スクロールモードの移動 …… 80
  - 目的地の設定 …… 80
  - すでに登録した目的地から設定 …… 81
- 各種データのバージョン確認 …… 81
- 走行ログの記録と転送 …… 81
  - 走行ログの記録を開始 …… 82
  - 走行ログをmicroSDカードに転送 …… 82
- GPSデータ更新 …… 82
- 速度取締機回避アナウンス …… 83
- 速度取締機制限速度超過警告 …… 83
- 取締機前下り坂警告 …… 84
- 通過速度履歴確認機能 …… 84
- 高速道ガソリンスタンド価格案内機能 …… 84
- 高速道逆走注意エリア …… 85
- 逆走警告機能 …… 85
- 逆走警告の設定 …… 85
- 停車時警告キャンセル機能 …… 85
- リマインダー機能 …… 86
  - リマインダーの設定 …… 86
- 災害・危機管理通報機能 …… 87
- 災害・危機管理通報設定 …… 88
- 災害・危機管理通報音 …… 88

音の設定……89
- 警告音のミュート …… 89
- アナウンス設定 …… 89
- マナーモード …… 89

その他の機能……90
- スキップメモリ …… 90
  - スキップメモリの設定 …… 90
  - スキップメモリの全消去 …… 90
- ワンスキップ …… 90
- テロップ表示機能 …… 91
- 地図表示の切り替え …… 91
  - 地図の縮尺の切り替え …… 91
- ロード自動選択一時切り替え …… 92
- 反則金データベース表示機能 …… 92
- 本体の初期化 …… 92
- ディマー機能 …… 93
- オートトーンダウン機能 …… 93
- レシーバーオートミュート機能 …… 93
- 本体ソフトウェアの情報 …… 93
- グラデーション警告 …… 94
  - グラデーション警告の設定 …… 94
- LEDイルミネーションランプについて …… 94
  - LEDイルミの設定 …… 94

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能……95
- 外部入力について …… 95
- 外部入力機器の接続方法 …… 95
- 外部入力（モニター、ドライブレコーダー）の設定… 95
  - カメラの取り付け推奨位置について …… 95
  - ドライブレコーダー連携について …… 96
  - カメラの映像を使った警告案内について …… 96
  - スカウター表示（画像認識）について …… 97

OBDⅡを利用した機能 ……98
- OBDⅡについて …… 98
- OBDⅡの接続方法 …… 98
- 車両メーカーの設定 …… 99
- 簡易故障診断の設定/実行 ……100
- 満タン燃費補正 ……100
  - 燃費補正の方法 …… 100

無線LANを利用した機能 …… 102
- MyCellstar について……102
- 無線LANデータ転送と更新について ……103
  - 家庭内無線LANなどのアクセスポイントからの自動更新イメージ …… 103
  - スマートフォンアプリを使った各種更新用データの転送イメージ …… 103
- スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新 ……103
- 家庭内無線LANなどのアクセスポイント接続による自動更新 ……105
- 無線LAN通信間隔の設定 ……107
- 取得データの設定 ……107
- 手動でサーバーから最新データを取得 ……108
- GPSデータ更新 ……108
- パソコンとスマートフォンで本体の設定 ……109

天気情報機能 ……112
天気情報の設定 …… 112
天気情報 …… 112
天気情報の表示 …… 113
ASSURA+Link連携機能 ……113
ASSURA+LinkとASSURA本体を連携する… 113
NEWSサイトを登録する …… 114
本体設定の同期 …… 114
NEWS機能の設定 …… 115
おしらせ、ニュース一覧 …… 115
ASSURA+Linkに投稿されたポイントをアイコン表示する …… 116
アイコン表示するポイントの種類をフィルタリングする …… 116
近くのポイント情報を警告音でお知らせする… 117
ASSURA+Link連動アイコン一覧 …… 117
リモコン操作について【オプション】…… 118
各部の名称と機能 …… 118
仕様・定格 …… 118
リモコンの取り付け方 ……119
リモコン用電池の装着方法 …… 119
リモコンの取り付け方法 …… 119
リモコンの使用 ……120
タッチパネル操作に戻す場合 ……120
各種設定の変更 ……121
GPS警告ポイントの消去方法 …… 122
ユーザーメモリの記録方法 …… 122
ユーザーメモリの個別消去方法 …… 122
レーダーキャンセルエリアの記録 …… 122
レーダーキャンセルエリアの個別消去 …… 122
警告音のミュート方法 …… 122
スキップメモリの設定方法 …… 122
公開交通取締情報表示方法 …… 122
反則金データベース表示方法 …… 122
地図の縮尺の切り替え方法 …… 122
スクロールモードの移動方法 …… 122

困ったときは

故障かな？と思ったら…… 123

アフターサービス

その他…… 125
各種規定について …… 125
仕様・定格 …… 126
新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い …… 126
アフターサービスについて…… 127
修理に関して …… 127
GPSデータとリアルCGの更新について …… 128
地図データの更新について …… 128
修理受付票 …… 129

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

- 本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
- 走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
  ＊ 交通事故の原因となります。
- 万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
  ＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
- 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
  ＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- 水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。
- 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
  ＊ 発火して火災の原因となります。
- 改造車両には使用しないでください。

⚠警告

- 運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
  ＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
  ＊ 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
  ＊ 感電やショートによる発火の原因となります。
- 本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
  ＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。
- ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

- 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
  ＊ 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。
- 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
  ＊ 感電や故障の原因になります。
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
  ＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
- 本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して弊社では一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
  ＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けは、付属のダッシュボード取付用ジェルマットを使用して取り付けてください。
- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーザー、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- 本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、カメラ、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けないでください。故障の原因となります。
- 付属の直結配線用DCコードやオプションのOBDⅡアダプターの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、セルスター工業独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待ぜせエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、セルスター工業独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- 新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、トリプルセンサーで測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替わりはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- トンネル内取締機／トンネル出口案内は、トリプルセンサーにて自車位置を測位するため、実際と異なる場合があります。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについてはセルスター工業独自の方法により算出しています。

■ レーザー受信について

- 本体のレーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
  - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
  - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
  - ・本体のレーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
  - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
  - ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域により本体の受信部が隠れるとき。
  - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。
  - ・レーザー受信によるレーザー警告は、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることはできません。レーザー受信の警告したときにはすでに計測されている場合があります。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- 自車位置は、GPSの受信、トリプルセンサーの働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- 本機で表示される車両の走行速度や傾斜計は、GPS、トリプルセンサーの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- 表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。
- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ オプションのリモコンについて

- ダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。

■ タッチパネルについて

- オプションのリモコン操作時は、タッチパネルでの操作ができません。
- 走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、車両を停車してから操作をおこなってください。
- タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- タッチパネルは静電容量式です。静電気を通さない手袋などでは反応しない場合があります。

■ フルマップについて

- フルマップデータのプロテクト処理により、付属のmicroSDカード以外でフルマップを表示することはできません。
- 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示しない場合があります。
- GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。
- フルマップデータは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。
- 収録内容が実際の道路状況と異なる場合があります。

■ 公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 外部入力について

- 外部接続カメラなどの外部入力(RCA)をおこなうにはオプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）が必要になります。
- 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続する場合、直接接続が可能なオプションのTZセーフティレーダー接続コードをご利用ください。
- RO-106を改造して使用すると、本機や外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部入力設定を「オン（モニター）」に設定して、外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。

■ MyCellstarについて

- 「MyCellstar」でGPSデータ、リアルCG警告用画像、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内をダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境が必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Android / iOSについて

- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ OBDⅡについて（オプション）

- オプションのOBDⅡアダプターを車両に取り付ける前に、セルスター工業のホームページ（P10参照）よりOBDⅡ適合を確認してください。OBDⅡ適合表にない車両には取り付けできません。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBDⅡに取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故など附随的損害については一切その責任を負いかねます。
- OBDⅡアダプターを接続してエンジンをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。
- 取得項目は実際とは異なる場合があります。

■ 無線LANについて

- 本機の無線LANに使用されている2.4GHz帯（周波数）は、Bluetooth、電子レンジ、医療機器などほかの製品にも使用されています。これらの製品と電波干渉が発生した場合、通信速度の低下やデータの損失、伝送距離の低下などが発生する場合があります。
- 本機の無線LAN機能は状況により使用できない場合があります。

■ 本体ソフトウェア更新について

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はエンジンの停止やmicroSDカードの取り外しはおこなわないでください。

■ その他の注意について

- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても弊社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切いたしかねます。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

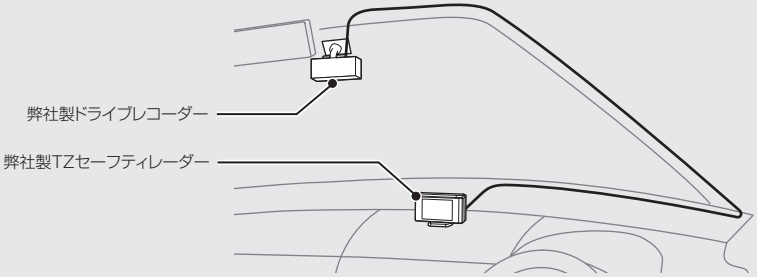
相互通信対応ドライブレコーダーとの接続

相互通信機能について

本機と弊社製相互通信対応ドライブレコーダーをTZセーフティレーダー相互通信用コードで接続することにより、設定画面やカメラ映像及び再生映像を本機の画面に表示させることができ、本機のリモコンから操作できるようになります。また、GPSの位置情報や電源、OBDⅡの速度データも本機より供給され、操作音も本機から出力されます。

・CSD-500FHR/TZ-D001は本機からクイック録画の操作とOBDⅡの速度データの供給はできません。

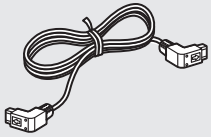
取り付けイメージ



準備

本機能を使用するには、弊社製相互通信対応ドライブレコーダーとTZセーフティレーダー相互通信用コードが必要です。

● TZセーフティレーダー相互通信用コード



● 弊社製相互通信対応ドライブレコーダー

※相互通信対応ドライブレコーダーは、
左のアイコンを目印にお買い求めください。

本機で使用できるオプション品はセルスター工業ホームページのオプション対応表をご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

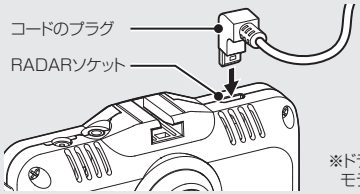
⚠注意

- セルスター製TZセーフティレーダー専用TZセーフティレーダー相互通信用コードです。それ以外の製品に使用することはできません。
- TZセーフティレーダー相互通信用コードは12V車専用です。ドライブレコーダーを24V車に接続した場合、本製品を取り付けないでください。故障の原因となります。
- TZセーフティレーダー相互通信用コードを改造し使用すると、ドライブレコーダーやTZセーフティレーダーの故障の原因となります。
- TZセーフティレーダー相互通信用コードのケーブルは地デジのアンテナ部分（ブースター及びアンテナ線）に接触しないよう、できるだけ離して配線してください。

ドライブレコーダーとの接続

1 本機のDCコードを外し、本機の電源をOFFにする。

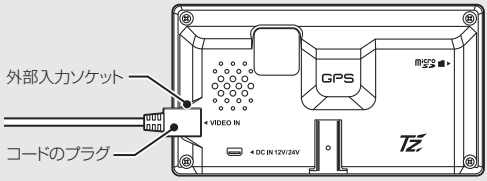
2 TZセーフティレーダー相互通信用コードのプラグをドライブレコーダー本体のRADARソケットに差し込む。



※ドライブレコーダー本体のイラストは、
モデルにより異なります。

・プラグの向きとソケットの向きに気を付けて差し込んでください。
・相互通信用コードのプラグをドライブレコーダーのRADARソケット、TZセーフティレーダーの外部入力ソケットに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。隙間があると接続不良になり、映像出力やリモコン操作などができないことがあります。

3 TZセーフティレーダー相互通信用コードのプラグを本機の外部入力ソケットに差し込む。



4 本機のDCコードを差し込み、本機の電源をONにする。

＊ 本機から電源が供給されるため、ドライブレコーダーの起動に時間がかかる場合があります。

⚠注意

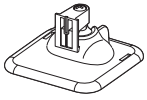
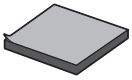
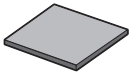
・TZセーフティレーダー相互通信用コードで本機とドライブレコーダーを接続し、本機のリモコンで電源をON/OFFしても、ドライブレコーダーの電源は連動せず、供給し続けます。
・本機の電源をリモコンでOFFの状態からONにすると、ドライブレコーダーが再起動します。
・本機の電源をリモコンでOFFにすると、ドライブレコーダーへのGPS情報の供給がOFFになります。

付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）
＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□マウントベース 	□直結配線用 DC コード	□ダッシュボード取付用ジェルマット 
□両面テープ 	□ microSD カード ＊ 本体に挿入されています。	

オプション品

別途お買い求めください。

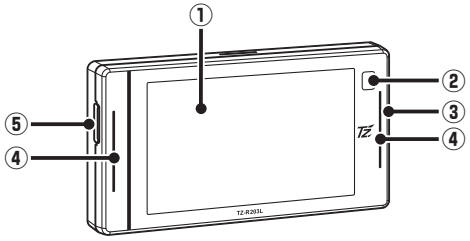
品名	使用目的／仕様	品番
コネクター変換ケーブル	外部接続カメラ等（別売）の映像出力（RCA）を TZ セーフティレーダー（外部入力対応機種）に接続するための変換ケー ブルです。	RO-106 コード長： 3.5m
リモコン	TZ セーフティレーダー用のカード型リモコンです。	AR-C14A リチウム電池 CR2016 X 1 付属
TZ セーフティレーダー相互通信用コード	相互通信に対応したドライブレコーダーに接続すると、電源や GPS 情報がとれ、TZ セーフティレーダーの画面でドライブレコーダーの操作や走行映像の確認ができます。	TZ セーフティレーダーと接続できるドライブレコーダーは適合がありますので、以下のオプション対応表をご確認ください。
TZ セーフティレーダー接続コード	ドライブレコーダーの電源の供給との映像を TZ セーフティレーダーで表示できます。	

本機で使用できるオプション品はセルスター工業ホームページのオプション対応表をご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

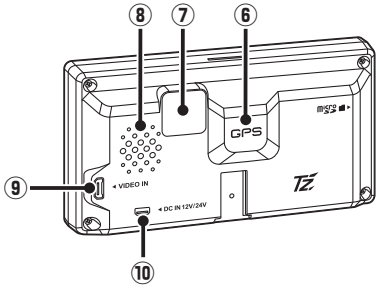
各部の名称と機能

本体

【前面】



【背面】



① **タッチパネルディスプレイ**
GPS 警告時、レーダー受信時、レーザー受信時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。

② **赤外線受光部**
オプションのリモコンから送信される赤外線を受光します。

③ **無線LAN**
スマートフォン (Android/iOS) や家庭内無線 LAN のアクセスポイントなどからデータを受信し、本機の microSD カードに各種更新用データなどを転送 / ダウンロードできます。

④ **LEDイルミネーションランプ（左・右）**
LED ランプを点灯します。色や点灯方法などを変更することもできます。また、速度取締機などの警告動作中は白色で点滅します。（P94 参照）

⑤ **microSDカードスロット**
音声警告、リアル CG 警告、フルマップ機能などを使用するには付属の microSD カードを挿入します。

⑥ **GPS**
GPS、みちびき、グロナス、ガリレオなどの衛星を受信します。

⑦ **レーザー受信部**
レーザー式オービスからのレーザー光を受信します。

⑧ **スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

⑨ **外部入力ソケット**
オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）または弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続します。

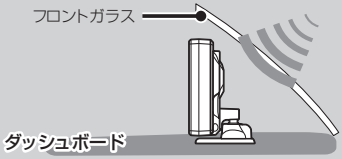
⑩ **DC12V/24Vソケット**
DC コードまたはオプションの OBD Ⅱアダプターを接続し、電源を本機に入力します。

本体の取り付け方

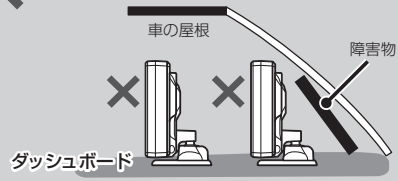
✓アドバイス

・本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーザーやレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。

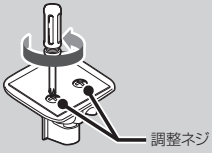
GPS信号、レーザーやレーダーが届く場所



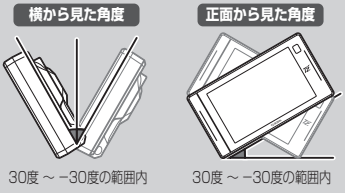
GPS信号、レーザーやレーダーが届かない場所



・マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。

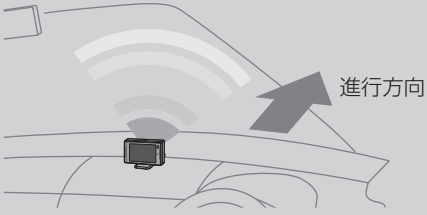


・本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。



＊ 範囲内で取り付けた場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

本機をレーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。



レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況を元に、受信レベルを２段階（強、弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

「レーザーを受信しました」＋効果音（強・弱）

＊ レーザーの警告音をミュート（消音）することができます。（P89参照）

レーザー受信に関する注意事項

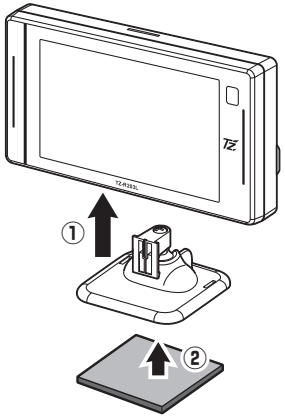
■ 本体のレーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。

■ 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。

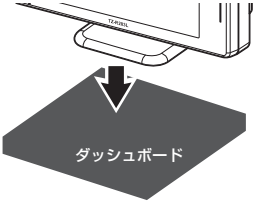
・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
・本体のレーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域により本体の受信部が隠れるとき。
・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

マウントベースを使って取り付ける場合

1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用ジェルマットを貼り付ける



2 マウントベースをダッシュボードに貼り付ける



✓ アドバイス

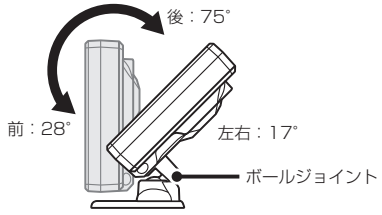
ジェルマットは剥がしても接着跡が残りにくく、粘着力が弱くなった場合、表面の汚れを洗い落とすことで粘着力が復活し、再使用することができます。

⚠注意

本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

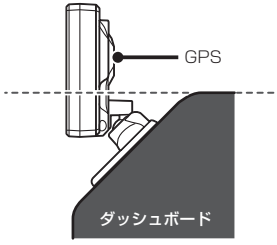
マウントベースの調整について

マウントベースは、ボールジョイント機構により、角度のついた場所でも取り付けることができます。



✓ アドバイス

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。



電源の取り方

ヒューズボックスから電源を取る場合

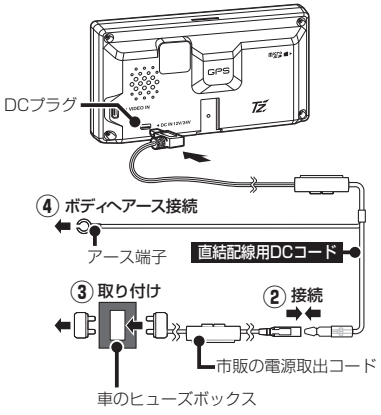
市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプ）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

1 ACC オン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ（シガーライター、ラジオなど）を探す

2 直結配線用DCコードと電源取出コードを接続する

3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む

4 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する



✓ アドバイス

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

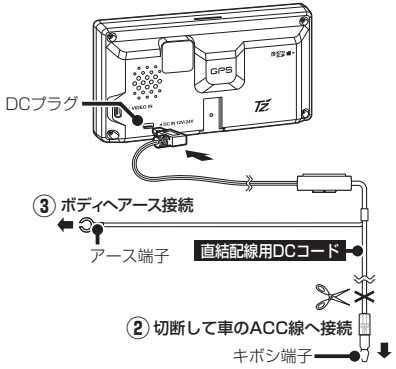
ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ることができます。

1 テスターなどで、車のキーをACC オンにしたときに12V、オフにしたときにOVになるACC線を探す

2 直結配線用DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する

3 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する



⚠注意

アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

【取り付けに適している場所】

車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

【取り付けに適さない場所】

- アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）
- チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、音声データ、フルマップデータ（株式会社ゼンリン）、リアルCG警告用画像データが収録されています。地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと差し替えて使用してください。

✓ アドバイス

- 付属のmicroSDカードには、フルマップデータのプロテクト処理が施されています。複製した別のmicroSDカードを本製品で読み込むとプロテクト処理によりフルマップは表示されません。必ず、付属のmicroSDカードを使用してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。データのバックアップを取っておくことをお薦めします。
  - ＊ バックアップしたデータは必ず付属のmicroSDカードに復元してください。
  - ＊ 本機の動作中にmicroSDカードを取り出し、再度挿入するとフルマップが表示しなくなります。本機の電源を入れなおしてください。

最新のGPSデータ更新、リアルCG警告用画像データ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内などは、「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもおもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポット、本体の設定など便利な機能が利用できます。（P102参照）

＊ 付属のmicroSDカードは、初期不良以外は有償修理となります。

＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。

＊ 本機では、SDHC規格に準拠したmicroSDカードが使用できます。

＊ 市販のmicroSDカードに付属のmicroSDカードに収録されている音声データをコピーすることはできますが、マップデータをコピーして使用することはできません。

＊ フルマップデータは株式会社ゼンリンによる使用規定をご確認ください。（P125参照）

＊ ゾーン30エリア表示用データはマップデータ内に収録されています。

＊ microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

⚠注意

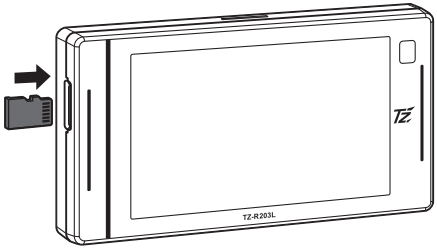
microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

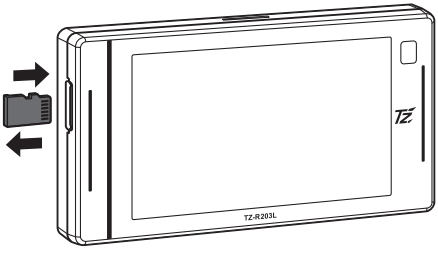


microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。

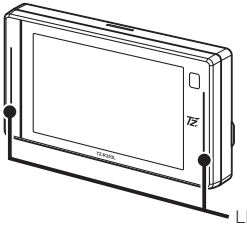


基本的な操作方法

電源を入れる

車のエンジンを始動すると電源が入り、本機が起動します。

電源が入るとオープニング画面が表示され、両サイドのLEDイルミネーションランプが点灯します。



LEDイルミネーションランプ

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については75ページをご覧ください。

オープニング画面について

■ シートベルト着用案内

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。（P58参照）

■ 飲酒運転禁止

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。（P58参照）

■ 春の交通安全運動週間

4月6日 ～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ 秋の交通安全運動週間

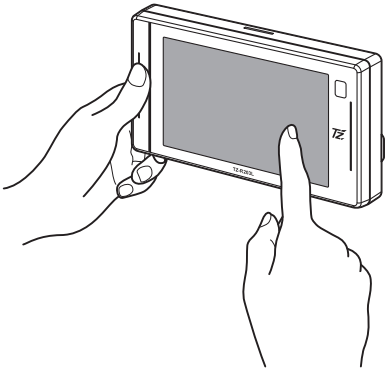
9月21日～ 9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

電源を切る

車のエンジンを停止すると、本機の電源がOFFになります。

タッチパネル（静電容量式）操作について



本体を手で支え、指でタッチパネルを操作します。

タッチパネルは静電容量式です。
静電気を通さない手袋などでは反応しない場合があります。
また、ペンなど先の尖ったもので、タッチパネルを突くと故障の原因となります。

＊ リモコン操作はP118参照。

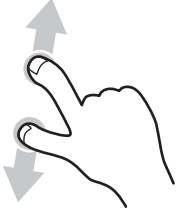
・タップ（短押し）

タッチパネルを指でタッチして、すぐ離す動作です。
メインメニューの表示、メニューの選択、決定で使用します。

・ロングタッチ（長押し）

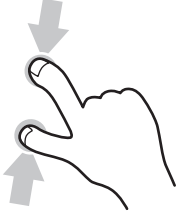
タッチパネルを指でタッチし続ける動作です。選択している待受画面の設定メニューに移行します。
また、オプションのリモコン操作から、タッチパネル操作に戻る場合、5 秒以上タッチし続けます。

・ピンチアウト



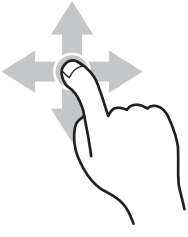
タッチパネルを親指と人差し指でタッチして、指を離す動作です。
地図の縮尺の拡大で使用します。

・ピンチイン



タッチパネルを親指と人差し指でタッチして、指を近づける動作です。
地図の縮尺の縮小で使用します。

・フリック（上下左右）

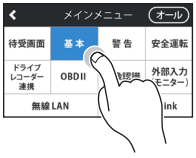


タッチパネルを指でタッチして、上下左右に払いのける動作です。
上下のフリックは音量の大小、左右のフリックは待受画面の変更で使用します。

メインメニューを表示

1 待受画面を表示中に画面をタップし、メインメニューを表示する

2 設定したいメニューをタップする



3 上下のフリックで設定メニューを移動、タップで決定する

4 設定内容をタップで決定する

5 左上の**<ボタン**で戻る

＊ 10秒後、自動で一つ前のメニューに戻ります。

待受画面の切り替え

1 待受画面を表示中に画面を左右にフリックする

2 待受画面が切り替わる

フルマップの操作

1 「フルマップ」を表示中に画面を2本指でピンチアウト（指を離す操作）でマップが拡大、ピンチイン（指を近づける操作）でマップが縮小する

スクロールモード

1 「フルマップ」を表示中に画面をロングタッチし、タブメニューを表示する

2 **マップスクロールボタン**をタップする

3 上下左右のフリックまたは地点をロングタッチでマップの移動、赤丸の部分をロングタッチして、コンパスナビの目的地を設定する

4 **はいボタン**をタップして目的地を設定する

音量の調整

本機のスピーカから出力される音量を調整します。

待受画面表示中に、ディスプレイを上（音量大）または下（音量小）にフリックすると、音量調整画面を表示します。

フリック（上下）

＋－ボタンで音量を微調整、また**マナーモードボタン**でマナーモード（P89参照）も設定できます。

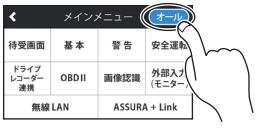
設定モードの切り替え（モードセレクト）

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー（P66～P73参照）を各モードに最適な内容にしてあります。4つのモードはワンタッチ操作で簡単に切り替えられます。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準（工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 待受画面を表示中に画面をタップして、メインメニューを表示する

2 右上の**モード切替えボタン**をタップする



タップするたびに設定モードが切り替わります。
画面左上の**<ボタン**をタップすると、待受画面に戻ります。

✓ アドバイス

- 「マニュアル1」または「マニュアル2」から「標準」、「オール」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。
- モード切替えボタンを1秒以上ロングタッチすると、各機能の設定や内容を画面でお知らせします。画面左上の**<ボタン**を押すと、終了します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。
タッチパネルの左右フリック操作で待受画面を簡単に変更できます。

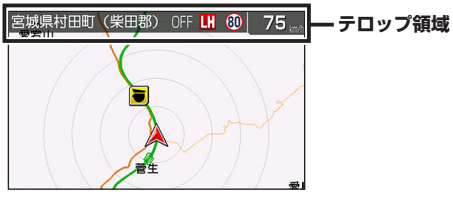
＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズレる場合があります。
＊ 工場出荷時は、フルマップが表示されます。

テロップ領域

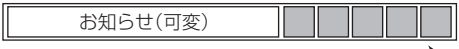
テロップ表示（P52）で選択したアイコン、お知らせを表示します。アイコンは最大5コマ分選択できます。

テロップ領域の表示内容

表示順	表示項目	必要コマ数
1	走行速度	2
2	制限速度（高速道）	1
3	無線 LAN	1
4	警告予告	1
5	時間	1
6	ロード自動選択	1
7	GPS	1
8	モードセレクト	1
	お知らせ	可変



テロップ領域のコマ



右詰め

走行速度

走行速度を表示します。走行速度は、GPS と G センサーによって測定、表示します。
取締機手前約 2km ～約 200m 間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

＊ オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合、取得した速度情報を優先して表示します。
＊ インテリジェント安全運転評価機能がオンの場合、走行速度の表示が状況に応じて変化します。（P38参照）
＊ GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「ーーー km/h」と表示されます。
＊ 表示速度補正（P60参照）をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。
＊ GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

制限速度（高速道）

高速道路の制限速度を表示します。

例：80

無線LAN

無線 LAN の接続状況を 5 段階で表示します。データのダウンロードや通信中はアイコンが切り替わります。

：通信中　　：ダウンロード中

警告予告

次の警告対象（3km 以内）となる取締機などのアイコンを表示します。

例：

時間

GPS から得た現在の時刻を表示します。

ロード自動選択

現在走行している路線の種類を表示しています。

ALL：オール　　HI：ハイウェイ　　CI：シティ　　OFF：オフ

GPS

GPS 測位時、現在測位している衛星数を表示します。

モードセレクト

現在のモードセレクトを表示します。

ALL：オール　　標準：標準　　ﾏﾆｭｱﾙ1：マニュアル 1　　ﾏﾆｭｱﾙ2：マニュアル 2

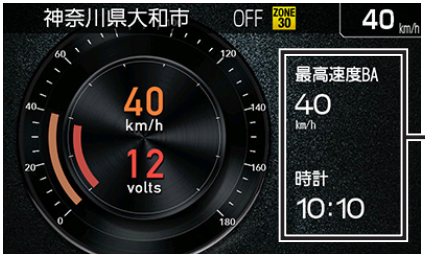
待受画面

メーター

4種類のメーターの中から1つと、右側に2つの情報を表示します。

＊ ②～④はOBDⅡアダプター未接続または取得できない場合、設定できません。

＊ 待受画面表示中にロングタッチ（長押し）して表示内容を設定できます。



速度+電圧（初期状態）

２種類の情報を設定できます。

①速度+電圧（初期状態）
②エンジン回転数+エンジン水温
③ブースト圧+スロットル開度
④インマニ圧+スロットル開度

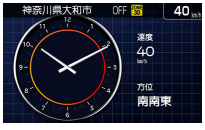
アナログ時計

3種類のアナログ時計の中から1つと、2つの情報を表示します。

＊ 待受画面表示中にロングタッチ（長押し）して表示内容を設定できます。

アナログ時計 1

２種類の情報を設定できます。



アナログ時計 2

アナログ時計 3

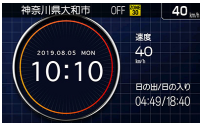
デジタル時計

3種類のデジタル時計の中から1つと2つの情報を表示します。

＊ 待受画面表示中にロングタッチ（長押し）して表示内容を設定できます。

デジタル時計 1

２種類の情報を設定できます。



デジタル時計 2

デジタル時計 3

カスタム1（初期状態）

メインの大パネルとメーター 1つを配置します。

パネルごとに設定できる項目が異なります。

デジタル時計（大パネル）

速度（メーター）

カスタム2（初期状態）

フルマップとメーター 1つを配置します。

パネルごとに設定できる項目が異なります。

フルマップ

速度（メーター）

カスタム3（初期状態）

大メーター 1つと2つの情報を配置します。

＊ 初期設定では、OBDⅡアダプター未接続または取得できない項目は「ーーー」で表示されます。

パネルごとに設定できる項目が異なります。

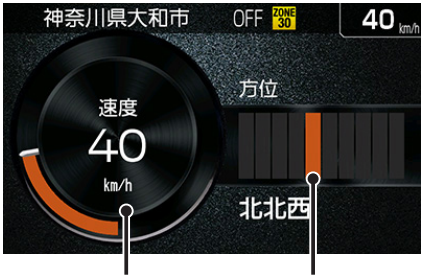
平均燃費（情報）

速度（情報）

瞬間燃費（大メーター）

カスタム4（初期状態）

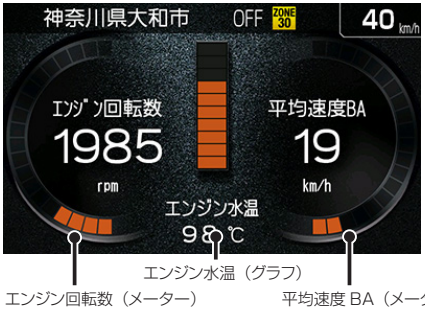
大メーター 1つとグラフを配置します。



カスタム5（初期状態）

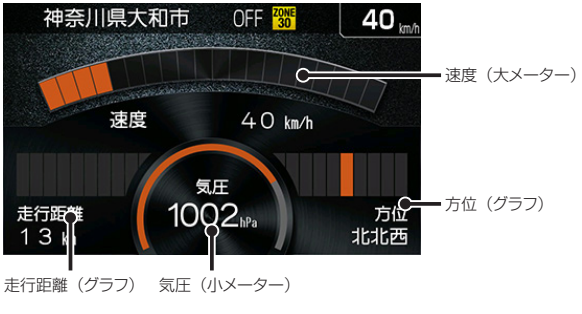
メーター 2つとグラフを配置します。

＊ 初期設定では、OBDⅡアダプター未接続または取得できない項目は「ーーー」で表示されます。
パネルごとに設定できる項目が異なります。



カスタム6（初期状態）

大メーター 1つと小メーター 1つ、グラフ2つを配置します。



カスタム7（初期状態）

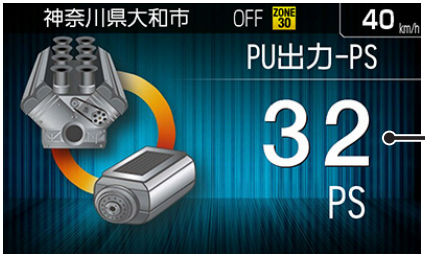
フルマップ上にメーター 1つを配置します。

速度（メーター）

トヨタHV1（初期状態） トヨタHV設定時のみ選択可能

カスタム項目リスト（P36、P37参照）から選択した 1 項目を表示します。

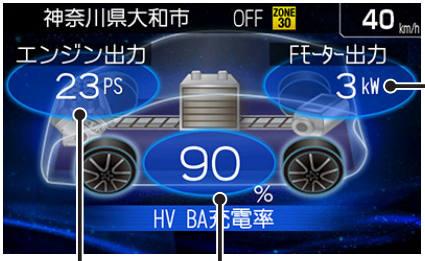
＊ 選択した項目により待受画面のデザインが変わります。



パワーユニット出力（馬力）

トヨタHV2（初期状態） トヨタHV設定時のみ選択可能

カスタム項目リスト（P36、P37参照）から選択した3項目を表示します。



フロントモーター出力

エンジン出力　HV バッテリー充電率

フルマップ

株式会社ゼンリンの地図データを表示します。

無線LANでのインターネット接続をし、「ASSURA＋Linkアイコン信頼度」を高、中、低に設定すると、ASSURA＋Linkに投稿されたリアルタイムのポイント情報をアイコンでお知らせします。（P117参照）

＊ 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。

＊ 初期状態は、2D 朝昼夕夜オート切替です。

一般道：グレー、オレンジ色の線

高速道：緑色の線

緑色の囲み：ゾーン 30 エリア

カメラ&フルマップ（左右）

カメラ映像と地図の2 画面を横に表示します。

＊ カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。

カメラ&フルマップ（上下）

カメラ映像と地図の2 画面を縦に表示します。

＊ カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。

カメラ

カメラ映像を全画面で表示します。

＊ カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。

フルマップ&カメラウィンドウ

地図上のウィンドウ内にカメラを表示します。

＊ カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。

チェンジ

選択した２つの待受画面が設定速度によって切り替わります。（P29参照）

停車時（0km/h）

フルマップ

切替

走行時（1km/h ～）

メーター

例）チェンジ1　：フルマップ
チェンジ2　：メーター
チェンジ切替り速度：0km/h

コンテンツダウンロード

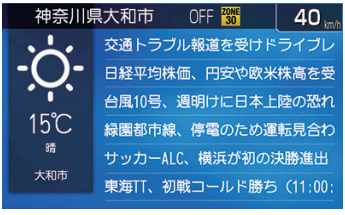
「MyCellstar」で追加の待受画面や警告画像を収録したコンテンツデータをダウンロードして表示します。

コンテンツデータの転送は、無線LAN またはmicroSDカードを使用しておこないます。(P103 参照)

* この待受画面は一例です。
* コンテンツダウンロードの利用方法は、「MyCellstar」のヘルプを参照ください。
* コンテンツダウンロードが有効になると、おもしろカスタマイズ(P102参照)が無効になります。

NEWS

「MyCellstar」でNEWS サイトやブログなどのRSSフィードを登録すると、定期的に情報を取得し、天気情報やセルスターからのおしらせと一緒に表示します。(P114参照)



* RSSによっては正しく表示できない場合もあります。
* インターネットに接続してデータをダウンロードできる環境が必要です。
* GPSから取得した現在地の天気情報となります。
* 日本気象(株)が独自に作成している詳細な市区町村天気をもとに情報を表示しています。
* おしらせ、ニュース一覧で受信した情報を一覧から選択して、全画面で確認できます。(P115参照)
* ASSURA+Link連携(P113参照)とNEWSサイト登録(P114参照)が必要になります。

災害・危機管理通報

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス(略称:DC Report)」(P87参照)を受信し、常時表示できます。

ロングタッチ(長押し)でタブメニューとボタンが1つ表示されます。ボタンをタップする毎に、受信履歴内容が切り替わります(ループします)。ボタン以外をタップすると、待受画面に戻ります。

デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。(P102参照)

「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。(P52参照)

オフ

待受画面を非表示にします。

ループ

待受画面をループで表示します。

* コンテンツダウンロード、カメラ&フルマップ(左右)、カメラ&フルマップ(上下)、カメラ、フルマップ&カメラウィンドウ、デジタルフォトフレーム、オフはループ表示されません。

待受画面のカスタマイズ機能

待受テーマカラーの変更

全ての待受項目のグラフ、数値描画色を全3色より選んで表示させることができます。

＊ メーターは4種類のデザイン、アナログ時計、デジタル時計は3種類のデザインから設定できます。

待受テーマカラーの変更方法

1 待受テーマを変更したい待受画面を表示中にロングタッチをする

ロングタッチ（長押し）

2 タブメニューを表示し、右上の**カラーボタン**をタップする

3 待受テーマカラーをタップして切り替える

上下のフリックでメニューを上下に移動できます。

4 右上の**×ボタン**タップして、待受テーマカラーを確定する

表示項目の変更

待受画面に初期設定されている表示項目を変更することができます。

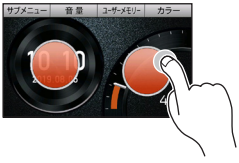
＊ 全画面表示（フルマップ、コンテンツダウンロード、カメラ、デジタルフォトフレーム、NEWS、災害・危機管理通報、オフ）の待受画面は除きます。

表示項目の変更方法

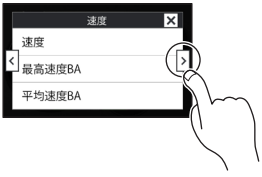
1 表示項目を変更したい待受画面を表示中にロングタッチをする

ロングタッチ（長押し）

2 変更可能な表示項目が表示される。変更したい表示項目をタップする



3 **＜＞ボタン**をタップして変更するカテゴリを選ぶ



4 表示項目をタップして切り替える

上下のフリックでメニューを上下に移動できます。

5 右上の**×ボタン**タップして、表示項目を確定する

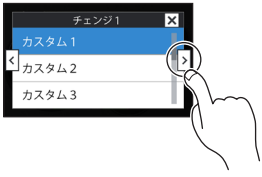
チェンジ設定の変更方法

1 待受画面「チェンジ」を表示中にロングタッチをする

ロングタッチ（長押し）

2 **チェンジボタン**をタップする

3 **＜＞ボタン**をタップして「チェンジ１」「チェンジ２」「チェンジ切替え速度」を設定する



設定した速度を超えると、待受画面が切り替わります。

4 右上の**×ボタン**タップして、表示項目を確定する

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧

■ 基本情報

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

＊「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度 ＊OBDIIと重複	0～180	km/h	−
	最高速度BA ＊BAはGPSの速度情報	0～180	km/h	電源OFF
	平均速度BA ＊BAはGPSの速度情報	0～180	km/h	電源OFF
距離/時間	走行距離 ＊OBDIIと重複	0～500	km	電源OFF
	時計	(0～59秒)	−	−
	稼働時間	0～5:00	(時間/分)	電源OFF
	シティモード走行距離「CITY走行距離」 ＊OBDIIと重複	0～500	km	電源OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI走行距離」 ＊OBDIIと重複	0～500	km	電源OFF
計測/表示	電圧	8.0～28.0	V	−
	気圧	700～1,100	hPa	−
	方位	南-北-南(16方位)	−	−
	緯度	20° 25′ 31″～45° 33′ 26″	(度/分/秒)	−
	経度	122° 56′ 01″～153° 59′ 11″	(度/分/秒)	−
	GPS警告案内回数「GPS警告回数」	100	回	電源OFF
	無線受信数	100	回	電源OFF
	レーダー受信数	100	回	電源OFF
	レーザー受信数	100	回	電源OFF
Gセンサー	ヨーレート	-180～0～180	deg/s	−
	最大ヨーレート	-180～0～180	deg/s	電源OFF
	前後傾斜角	-40～0～40	度	−
	左右傾斜角	-40～0～40	度	−
	前 最高Gフォース	0～1.0	G	電源OFF
	後 最高Gフォース	0～1.0	G	電源OFF
	右 最高Gフォース	0～1.0	G	電源OFF
	左 最高Gフォース	0～1.0	G	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ 基本情報

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

＊「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
エコ	エコ急加速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ急減速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ速度PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコIDOL時間PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ総合評価PT	0～100	POINT	電源OFF
リマインダー ＊リマインダー設定をおこなうと選択できます。(P86参照)	オイル交換(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	オイルエレメント交換(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	タイヤローテーション(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	バッテリー交換	指定値まで	日	初期化 / 設定
	車検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	点検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	免許更新	指定値まで	日	初期化 / 設定
	記念日	指定値まで	日	初期化 / 設定
	誕生日	指定値まで	日	初期化 / 設定
こよみ	月齢	0～30.0	－	－
	月の出/月の入り ＊地域認識あり	月の出～月の入り	－	－
	日の出/日の入り ＊地域認識あり	日の出～日の入り	－	－
	カレンダー	1日～月末	月 / 日 / 曜日	－
	六曜	先勝～友引～先負～仏滅～大安～赤口	－	－

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBDⅡ

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
＊「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度 ＊基本情報と重複	0～180	km/h	−
	平均速度OBD	0～180	km/h	リセット
	最高速度OBD	0～180	km/h	リセット
	積算平均速度	0～180	km/h	初期化
	5秒速度	0～180	km/h	0 km/h
	平均5秒速度	0～180	km/h	リセット
	最高5秒速度	0～180	km/h	リセット
距離/時間	走行距離 ＊基本情報と重複	0～500	km	電源OFF
	シティモード走行距離「CITY走行距離」 ＊基本情報と重複	0～500	km	電源OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI走行距離」 ＊基本情報と重複	0～500	km	電源OFF
	積算走行距離	0～50,000	km	初期化
	運転時間	0～5:00:00	時 / 分 / 秒	−
	停車時間	0～5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算運転時間	0～2,000	時間	初期化
	走行時間	0～5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算走行時間	0～2,000	時間	初期化
計測/表示	外気温	-20～60	℃	−
	最高外気温	-20～60	℃	リセット
	最低外気温	-20～60	℃	リセット
エコ	アイドリング時間「アイドル時間」	0～5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリング比率「アイドル比率」	0～100	%	電源OFF
	アイドリングストップ時間「IS時間」	0～5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリングストップ回数「IS回数」	100	回	電源OFF
	アイドリングストップ比率「IS比率」	0～100	%	電源OFF
	積算アイドリングストップ時間「積算IS時間」	0～200	時間	初期化
	積算アイドリングストップ回数「積算IS回数」	36,500	回	初期化
	積算アイドリングストップ比率「積算IS比率」	0～100	%	初期化

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBDⅡ

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
＊「　」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
エンジン	エンジン回転数	0～9,000	rpm	−
	平均回転数	0～9,000	rpm	リセット
	最高回転数	0～9,000	rpm	リセット
	エンジン負荷	0～100	%	−
	平均エンジン負荷「平均ENG負荷」	0～100	%	リセット
	最大エンジン負荷「最大ENG負荷」	0～100	%	リセット
	エンジン水温	20～120	℃	−
	最高エンジン水温「最高ENG水温」	20～120	℃	リセット
	スロットル開度	0～100	%	−
	平均スロットル開度「平均thro開度」	0～100	%	リセット
	最高スロットル開度「最高thro開度」	0～100	%	リセット
	吸気温	-20～60	℃	−
	最高吸気温度	-20～60	℃	リセット
	燃料圧力	0～765	kPa	−
	点火時期	-16～63.5	度	−
	インマニ圧	-1.0～0.5	×100kPa	−
	最大インマニ圧	-1.0～0.5	×100kPa	リセット
	ブースト圧	-1.0～2.0	×100kPa	−
	最大ブースト圧	-1.0～2.0	×100kPa	リセット
	INJ(燃料噴射時間)	0～65,534	−	−
加速時間	0～400m加速	0.0～60.0	秒	0 km/h
	0～400m加速(最短)「最短400加速」	0.0～60.0	秒	リセット
	0～1000m加速	0.0～60.0	秒	0 km/h
	0～1000m加速(最短)「最短1000加速」	0.0～60.0	秒	リセット

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBDⅡ

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
＊「　」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
燃費	MAF(吸入空気量)	0～655.34	g/s	−
	瞬間燃費	0.0～99.0	km/L	−
	平均燃費	0.0～40.0	km/L	リセット
	積算燃費	0.0～40.0	km/L	初期化
	運転燃費	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	走行燃費	0.0～40.0	km/L	0 km/h
	シティーモード平均燃費「CITY平均燃費」	0.0～40.0	km/L	リセット
	ハイウェイモード平均燃費「HI平均燃費」	0.0～40.0	km/L	リセット
	燃料流量	0～800	ml/m	−
	平均燃料流量	0～800	ml/m	リセット
	最大燃料流量	0～800	ml/m	リセット
	消費燃料	0.0～50.0	L	電源OFF
	積算消費燃料	0.0～18,250.0	L	初期化
	燃料代	0～8,500	円	電源OFF
	積算燃料代	0～3,102,500	円	初期化
グラフ 平均回転数	Av回転数(0～20Km/h)「Av回転0～20」	0～9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(20～40Km/h)「Av回転20～40」	0～9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(40～60Km/h)「Av回転40～60」	0～9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(60～80Km/h)「Av回転60～80」	0～9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(80～100Km/h)「Av回転80～100」	0～9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(100Km/h～)「Av回転100～」	0～9,000	rpm	電源OFF
グラフ 加速時間	加速時間(0～20Km/h)「加速0～20」	0.0～60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0～40Km/h)「加速0～40」	0.0～60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0～60Km/h)「加速0～60」	0.0～60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0～80Km/h)「加速0～80」	0.0～60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0～100Km/h)「加速0～100」	0.0～60.0	秒	0 km/h
グラフ 平均加速時間	Av加速時間(0～20Km/h)「Av加速0～20」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0～40Km/h))「Av加速0～40」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0～60Km/h))「Av加速0～60」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0～80Km/h))「Av加速0～80」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0～100Km/h))「Av加速0～100」	0.0～60.0	秒	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき） ＊基本情報重複

■ OBDⅡ

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
＊「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
グラフ 最短加速時間	最短加速時間(0～20Km/h)「短加速0～20」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0～40Km/h)「短加速0～40」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0～60Km/h)「短加速0～60」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0～80Km/h)「短加速0～80」	0.0～60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0～100Km/h)「短加速0～100」	0.0～60.0	秒	電源OFF
グラフ 平均燃費	Av燃費(0～20Km/h)「Av燃費0～20」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(20～40Km/h)「Av燃費0～40」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(40～60Km/h)「Av燃費0～60」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(60～80Km/h)「Av燃費0～80」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(80～100Km/h)「Av燃費0～100」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(100Km/h～)「Av燃費100～」	0.0～40.0	km/L	電源OFF
グラフ 平均スロットル開度	Avスロットル(0～20Km/h)「Av thr 0～20」	0～100	%	電源OFF
	Avスロットル(20～40Km/h)「Av thr 20～40」	0～100	%	電源OFF
	Avスロットル(40～60Km/h)「Av thr 40～60」	0～100	%	電源OFF
	Avスロットル(60～80Km/h)「Av thr 60～80」	0～100	%	電源OFF
	Avスロットル(80～100Km/h)「Av thr 80～100」	0～100	%	電源OFF
	Avスロットル(100Km/h～)「Av thr 100～」	0～100	%	電源OFF
グラフ 走行時間	走行時間(0～20Km/h)「走行時0～20」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0～40Km/h)「走行時0～40」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0～60Km/h)「走行時0～60」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0～80Km/h)「走行時0～80」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0～100Km/h)「走行時0～100」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(100Km/h～)「走行時100～」	0～5:00:00	時/分/秒	電源OFF
グラフ 走行比率	走行比率(0～20Km/h)「走行比0～20」	0～100	%	電源OFF
	走行比率(0～40Km/h)「走行比0～40」	0～100	%	電源OFF
	走行比率(0～60Km/h)「走行比0～60」	0～100	%	電源OFF
	走行比率(0～80Km/h)「走行比0～80」	0～100	%	電源OFF
	走行比率(0～100Km/h)「走行比0～100」	0～100	%	電源OFF
	走行比率(100Km/h～)「走行比100～」	0～100	%	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHV

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。
また、トヨタ HV 専用待受画面「トヨタ HV」を設定できます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
＊「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
HVシステム	HVバッテリー充電率(THV)「HV BA充電率」	0～100	%	−
	最小HVバッテリー充電率(THV)「最小HB充電率」	0～100	%	リセット
	フロントモーター出力(THV)「Fモーター出力」	0～400	kW	−
	最大フロントモーター出力(THV)「最大FMo出力」	0～400	kW	リセット
	エンジン出力(THV)	0～300	PS	−
	最大エンジン出力(THV)「最大ENG出力」	0～300	PS	リセット
	パワーユニット出力(THV)「 PU出力」	0～550	kW	−
	最大パワーユニット出力(THV)「最大PU出力」	0～550	kW	リセット
	パワーユニット出力(馬力)(THV)「PU出力-PS 」	0～700	PS	−
	最大パワーユニット出力(馬力)(THV)「最大PU出力PS 」	0～700	PS	リセット
	リアモーター出力(THV)「Rモーター出力」	0～150	kW	−
	最大リアモーター出力(THV)「最大RMo出力」	0～150	kW	リセット
	リアモータートルク配分比(THV)「RモーターT配分比」	0～100	%	−
	HVバッテリー電流(THV)	0～300	A	−
	HVバッテリー電圧(THV)	0～300	V	−
	補機バッテリー電圧(THV)「補機BA電圧」	8.0～16.0	V	−
	昇圧後電圧(THV)	0～700	V	−
	アクセル開度(THV)	0～100	%	−
	エアコン消費電力(THV)	0～0.5	kW	−
	ジェネレーター発電量(THV)「GENE発電量」	0～100	kW	−
	滑空(THV)	-100～0～100	-	−

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHV

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。
また、トヨタ HV 専用待受画面「トヨタ HV」を設定できます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
＊ 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
HVその他	外気温度(THV)	-20～60	℃	–
	エンジン油温(THV)	40～150	℃	–
	燃料残量(THV)	0.0～84.0	L	–
	ホイール速度FR(THV)	0～180	km/h	–
	ホイール速度FL(THV)	0～180	km/h	–
	ホイール速度RR(THV)	0～180	km/h	–
	ホイール速度RL(THV)	0～180	km/h	–
	ハンドル切れ角(THV)	-720～720	度	–
	ヨーレート(THV)	-180～180	deg/s	–

⚠注意

- OBDⅡ情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- OBDⅡ情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。燃費は適合表を確認してください。
- インマニ計、ブースト計は1気圧に対しての相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

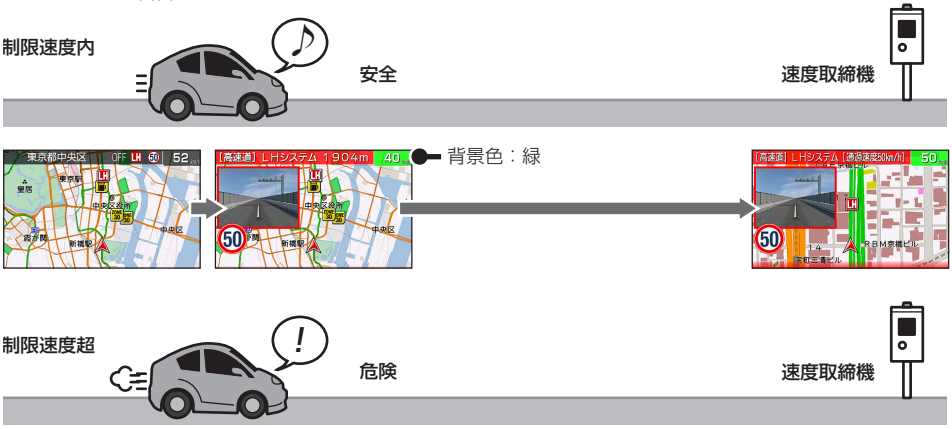
警告動作について

本製品は、安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告をおこなう「インテリジェント安全運転評価」機能が搭載されています。インテリジェント安全運転評価機能では、現在の走行速度（走行状態）が安全か危険を判断し、場所、時間よって最適な警告動作に変化します。

＊ インテリジェント安全運転評価機能に関係がない警告ポイントは対象外となります。（道の駅など）
＊ GPS未測位時など走行速度が表示できない場合は、インテリジェント安全評価機能は動作しません。
＊ 対象ポイントは設定しているモードセレクトにより異なります。（P20参照）全てを対象にする場合、オールを選択してください。

インテリジェント安全運転評価機能がオンで速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアルCG警告
グラデーション警告：オン



インテリジェント安全運転評価機能がオフで速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアルCG警告
グラデーション警告：オン

インテリジェント安全運転評価システムの赤評価（警告）判断条件一覧

対象ポイント名称	速度	時間	その他条件
新Hシステム	制限速度超過	—	—
ループコイル	制限速度超過	—	—
LHシステム	制限速度超過	—	—
NHシステム	制限速度超過	—	—
オービス	制限速度超過	—	—
可変式	制限速度超過	—	—
レーザー式新型取締機	制限速度超過	—	—
トンネル出口	制限速度超過	—	—
トンネル内	制限速度超過	—	—
信号無視監視機	制限速度超過	—	—
取締りポイント	制限速度超過	—	—
新型取締機設置ポイント	30km/h 超過	—	—
Nシステム	30km/h 超過	—	—
過積載監視システム	30km/h 超過	—	—
交通検問所	30km/h 超過	—	—
制限速度切替りポイント	切替り後の速度超過	—	—
シートベルト待伏せエリア	—	—	対象エリア
一時停止待伏せエリア	—	—	対象エリア
飲酒待伏せエリア	—	18：00～6：00	対象エリア
携帯電話待伏せエリア	—	—	対象エリア
信号無視待伏せエリア	—	—	対象エリア
一方通行待伏せエリア	—	—	対象エリア
右左折禁止待伏せエリア	—	—	対象エリア
通行区分違反待伏せエリア	—	—	対象エリア
その他待伏せエリア	—	—	対象エリア

GPS 警告（案内）	速度	時間	その他条件
ゾーン30	30km/h 超過	—	対象エリア
高速道速度取締機予告	制限速度超過	—	—
事故多発エリア	30km/h 超過	—	—
事故多発路線	30km/h 超過	—	—
警察署	15km/h 超過	—	—
交通警察隊	15km/h 超過	—	—
急カーブ	30km/h 超過	—	—
駐車禁止重点エリア	30km/h 以下	—	—
駐車禁止最重点エリア	30km/h 以下	—	—
交番･派出所･駐在所	15km/h 超過	—	—
小学校	15km/h 超過	月～金の7：00～9：00/14：00～17：00	設定時間以外は 30km/h 超過
中学校	15km/h 超過	月～金の7：00～9：00/15：00～19：00	設定時間以外は 30km/h 超過
高等学校	15km/h 超過	月～金の7：00～9：00/15：00～19：00	設定時間以外は 30km/h 超過
幼稚園	15km/h 超過	月～金の7：00～9：00/12：00～14：00	設定時間以外は 30km/h 超過
公開交通取締情報表示機能	—	対象時間	対象区域

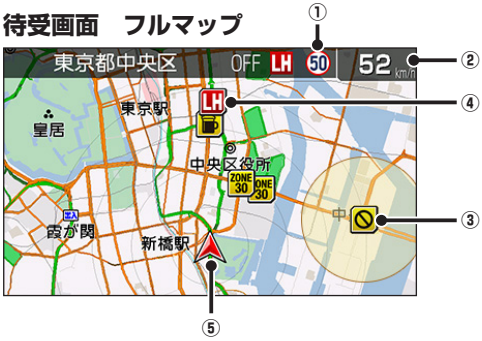
レーザー受信機能	速度	時間	その他条件
レーザー式オービス警告	—	—	—

レーダー波受信機能	速度	時間	その他条件
レーダ警告(自動距離測定回路内蔵)	—	—	LEVEL3 以上
ステルスアラーム	—	—	—

無線受信機能	速度	時間	その他条件
カーロケーター受信	—	—	500m 以内（1 回目）近接受信
350.1MHz受信	30km/h 超過	—	

警告案内画面の見方

待受画面　フルマップ



警告画面　取締機手前（約2km ～約200m）

警告画面　取締機手前（約200m ～約0m）

警告画面　取締機手前（約500m ～警告終了）

ツインウィンドウ警告

① 制限速度表示
高速道の制限速度を表示します。（P21 参照）

② 走行速度
インテリジェント安全運転評価機能オン時、現在の走行速度（走行状態）を判断し背景色を変更します。
大サイズ・赤色：危険
大サイズ・緑色：安全
大サイズ・黒色：警告対象外、走行速度が未計測時
小サイズ・黒色：インテリジェント安全運転評価機能オフ

③ 駐車禁止・最重点エリア
駐車禁止エリアを丸の範囲で表示してお知らせします。

④ 取締機などの位置
警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。
＊ ASSURA+Linkのアイコンは117ページを参照ください。

⑤ 自車位置
自車位置を表示します。
＊ GPS とトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。

⑥ 道路種
警告している対象の道路種をお知らせします。

⑦ 取締機などの名称
警告している取締機や受信している無線、レーザー、レーダーなどの名前を表示します。

⑧ 取締機までの距離 / レーダーの受信レベル
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離やレーダーの受信レベルを 5 段階で表示します。

⑨ 取締機の画像
画像は取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。
＊ 全画面（インテリジェント安全運転評価は状況に応じて）で表示した後、左側に縮小表示します。
＊ microSDカードスロットにリアルCGが記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定（P56参照）を「リアルCG警告」に設定すると、警告画面がリアルCGに変わります。
＊ 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続して、警告パターンの設定（P56参照）を「カメラ 1 / 2 / 3 / 4」に設定すると、警告画面をカメラの映像で表示します。

⑩ 枠色
枠の色で警告の危険度をお知らせします。
赤色：危険度大　黄色：危険度中　青色：危険度小

⑪ 制限速度
取締機、待伏せエリアなどの制限速度を表示します。

⑫ サブウィンドウ
GPS 警告中にレーザー、レーダー、無線を受信するとリアル CG で警告します。

⑬ ゾーン30エリア
ゾーン 30 エリアに設定された区域を、地図上に実際の範囲で表示してお知らせします。

⑭ グラデーション警告
グラデーションの色で警告の危険度をお知らせします。
赤色：危険度大　黄色：危険度中　青色：危険度小
（P94 参照）

⑮ 通過速度案内
通過速度と通過時の状況をお知らせします。

⑯ 速度取締機制限速度超過警告
速度取締機制限速度超過警告の設定オン時、速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。
（P83 参照）

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。

＊ IGT安全運転評価がオン時（工場出荷時）は、現在の走行速度（走行状態）が安全か危険を判断し、場所、時間よって最適な警告動作に変化します。

＊「速度取締機カウントダウン」を設定している場合、取締機までの距離を1km付近から100m刻みで音声案内します。（P56参照）

＊ 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。

＊ 本機で表示するフルマップは、実際の走行中の道路と異なる場合があります。

＊ GPS未測位時、Gセンサーとジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。
オプションのOBDⅡアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。

＊「表示速度補正」の設定をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。（P60参照）

✓ アドバイス

- 「高速道速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。（P66参照）
- 「取締機前下り坂警告」を設定すると取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合、音声案内します。（P84参照）
- 「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。（P83参照）

設定例と警告案内例

- 警告対象：首都高速LHシステム（トンネル内LHシステム）
- モードセレクト：オール
- インテリジェント安全運転評価：オン
- ボイス：日本語女声/男声（フル）
- 待受画面：フルマップ
- 警告パターン：リアルCG警告
- グラデーション警告：オン

待受画面

テロップ表示設定で警告予告をオンにすると、
対象となる警告ポイントをアイコンで表示します。

2km～　取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」　警告が開始されます。

高速道　♪ 2km 先 首都高速 LH システムに注意してください。

トンネル　♪ 2km 先 首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。

制限速度以上で走行した場合、インテリジェント安全運転評価により取締機の画像が全画面に拡大表示します。

1km～　取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」　制限速度を案内します。

高速道　♪ 1km 先 首都高速 LH システムに注意。制限速度は 50km/h 以下です。
【制限速度を超過している場合】♪ 制限速度 50km/h 以下です。危険です。スピード落として。

トンネル　♪ この先 首都高速トンネル内 LH システムに注意。制限速度 50km/h 以下です。

500m～　取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」　再度、取締機を案内します。

高速道　♪ 500m 先 首都高速 LH システムに注意してください。

トンネル　♪ まもなく首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。
＊ トンネル内では「速度取締機カウントダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。

200m～　取締機「LHシステム」　カメラ位置を案内します。

高速道　♪ カメラは右側です。通過速度は 60km/h 以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告の種類と内容

各種警告をお知らせする際に、次の警告パターンから設定できます。(P56参照)

＊ 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」時、黄色で表示します。(P66参照)

リアルCG警告

速度取締機やGPSポイントをリアルなCG画像で表現しています。速度取締機は現場の状況に沿った画像になっており、自動で画像が変化します。新設ポイント追加時に変更データを配信（不定期）いたします。(P103参照)

昼

朝・夕

夜

待受画面

音声とテロップのお知らせで警告案内をおこないます。

＊ 待受画面「デジタルフォトフレーム」「災害・危機管理通報」「オフ」ではテロップで警告しません。

カメラ１--マップ右側

カメラとフルマップの2画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

＊ 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

カメラ２--全画面

カメラを全画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

＊ 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

カメラ３--警告画面

フルマップ上のウィンドウ内にカメラを表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

＊ 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

カメラ4--マップ上側

カメラとフルマップの2画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

＊ 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

安全運転モード

簡易的に警告案内をおこないます。安全運転モードに設定した場合、待受画面の変更、音量調整のみ操作可能となります。

・取締機
・取締りポイント
・新型取締機設置ポイント
・レーザー、レーダー
・ステルスアラーム

＊ 取締機などの制限速度を表示します。

・ゾーン30
・事故多発エリア／路線
・高速道逆走注意エリア
・急カーブ
・350.1MHz
・カーロケ

・冠水注意
・トンネル入口／出口
・高速道 GS 空白エリア
・踏切

GPS警告

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

オービス
レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。
＊ 画面はカメラの向きにより異なります。

ループコイル
複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。
＊ 画面はカメラの向きにより異なります。

新Hシステム
レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。
＊ GPS警告と、レーダー波受信音でお知らせします。

LHシステム
複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。

NHシステム
走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。

信号無視監視機
信号無視の違反車両を監視します。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

レーザー式新型取締機
レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。
＊ 画面はカメラの向きにより異なります。

トンネル出口速度取締機
トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。
＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。

トンネル内速度取締機
トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。
＊ アイコンは取締機の種類により異なります。

取締りポイント
主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの 1km 手前と 500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。
＊ 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。

新型取締機設置ポイント
主にゾーン 30 エリアに設置されている、または過去に設置された新型取締機設置ポイントを登録しています。ポイントの 500m 手前で警告します。
＊ GPS警告と、レーダー波受信音でお知らせします。
＊ 撤去や移動した跡も含みます。

Nシステム
盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。ポイントの500m 手前で警告します。

警告内容	警告画面（リアルCG警告）

過積載監視システム
路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。ポイントの500m手前で警告します。

交通検問所
一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。ポイントの500m手前で警告します。

制限速度切替りポイント
制限速度が切り替わる付近でお知らせします。ポイントの500m手前で警告します。

待伏せエリア

- シートベルト
- 一時停止
- 飲酒
- 携帯電話
- 信号無視
- 一方通行
- 右左折禁止
- 通行区分違反
- その他

取締りがおこなわれている可能性の高いエリア（9種）です。ポイントの500m手前で警告します。

ゾーン30
生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン30）をフルマップ上に緑色の囲みでお知らせします。ポイントの100m～2km（可変）で警告します。

＊ フルマップデータにエリア情報が無い場合、アイコンのみを表示します。
＊ ゾーン30内に新型取締機設置ポイントがある場合、同時に警告します。

警告内容	警告画面（リアルCG警告）

事故多発エリア
事故多発路線
事故発生率の高いエリア、路線です。ポイントの500m手前で警告します。

高速道逆走注意エリア
高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。

警察署
全国各地の警察署を登録しています。ポイントの500m手前で警告します。

交通警察隊
交通警察隊を登録しています。ポイントの500m手前で警告します。

急カーブ
目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。ポイントの500m手前で警告します。

＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。

駐車禁止重点エリア
駐車禁止最重点エリア
駐車禁止エリアは、公表されている取締活動ガイドラインとセルスター工業調査エリアです。標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。ポイントの1km手前で警告します。

道の駅
一般道に併設されている道の駅をお知らせします。ポイントの1km手前で警告します。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

HO ハイウェイオアシス

高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。ポイントの 1km 手前で警告します。

盗難多発エリア

盗難多発ポイントを発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。ポイントの 1km 手前で警告します。

冠水注意

国土交通省が発表している大雨時の道路冠水注意箇所をお知らせします。ポイントの 100m ～ 2km（可変）で警告します。

環状交差点

道路交通法で新たに制定された環状交差点（ラウンドアバウト）をお知らせします。ポイントの 200m 手前で警告します。

SA サービスエリア (スマートインターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。(P84 参照) ポイントの 2km 手前で警告します。

＊ 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

PA パーキングエリア (スマートインターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。(P84 参照) ポイントの 2km 手前で警告します。

＊ 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

高速道凍結注意アナウンス

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。ポイントの 500m 手前で警告します。

＊ 12月中旬～ 2月のみ。

県境アナウンス

県境をお知らせします。ポイントの 500m 手前で警告します。

＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。

トンネル入口案内

全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。ポイントの 500m 手前で警告します。

＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。
＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。

トンネル出口案内

全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。ポイントの 500m 手前で警告します。

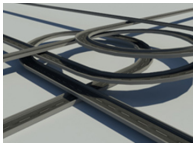
＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。
＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。

IC 高速道インターチェンジ案内

インターチェンジの手前でお知らせします。ポイントの 300m 手前で警告します。

JC 高速道ジャンクション案内

ジャンクションの手前でお知らせします。ポイントの 300m 手前で警告します。



警告内容	警告画面(リアルCG警告)

ハイウェイラジオ受信エリア

高速道路にあるハイウェイラジオの受信できるエリアをお知らせします。ポイントの500m手前で警告します。

高速道ガソリンスタンド空白エリア

高速道で100km以上ガソリンスタンドがない区間を、ガソリンスタンドを併設しているサービスエリアなどを登録しています。ポイントの2.5km手前で警告します。

交番・派出所・駐在所

全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。ポイントの200m手前で警告します。

＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。

消防署

全国各地の消防署を登録しています。ポイントの200m手前で警告します。

鉄道駅

全国各地の鉄道駅を登録しています。ポイントの200m手前で警告します。

踏切

踏切付近でお知らせします。ポイントの200m手前で警告します。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

小学校
中学校
高等学校

学校付近でお知らせします。ポイントの200m手前で警告します。

幼稚園

幼稚園付近でお知らせします。ポイントの200m手前で警告します。

病院

病院付近でお知らせします。ポイントの200m手前で警告します。

公園

全国の公園を登録しています。ポイントの100m手前で警告します。

自宅案内

自宅から約200m圏内に入ると案内します。

＊ 事前に自宅を記録する必要があります。(P54参照)

GPSスポット

追加されたGPSスポットを案内します。(P79参照)ポイントの1km手前と500m手前で警告します。

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

350.1MHz

主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

警察デジタル無線

主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。

警察活動無線

主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線

警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線

路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線

警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。

消防無線

消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、アラームとテキストでお知らせします。
（例）カーロケ［1km 以内］

＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
＊ 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。
＊ カーロケーターの感度（P72参照）が「ロー」の場合、500m以上の警察車両は受信できません。

ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。

＊ 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。

救急無線

主に東京都内で使用される救急無線です。

警告内容	警告画面(リアルCG警告)

ハイウェイ無線

各 NEXCO のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

＊ デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。

警備無線

各警備会社で使用される無線です。

レッカー無線

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。

＊ レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。
＊ 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。

レーザー警告

＊ レーザーの受信レベル（強・弱）は、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。（P40参照）

警告内容	警告画面（リアルCG警告）

レーザー警告

レーザーをお知らせします。アラームはレーザーの強さによって変化します。

レーダー警告

＊ レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。（P40参照）

警告内容	警告画面（リアルCG警告）

レーダー警告

レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。

＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。

＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。

対向車線レーダー警告オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。

各種設定の変更

52 ～ 73ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

OBD Ⅱ設定の項目を変更する場合は、オプションのOBD Ⅱアダプター（RO-117/RO-116など）を使用して接続しておく必要があります。（P98参照）

外部入力設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。（P95参照）

✓ アドバイス

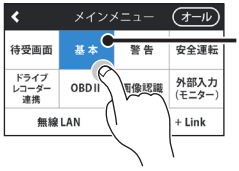
OBD Ⅱ設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD Ⅱアダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合

1 待受画面を表示中に画面をタップし、メインメニューを表示する

現在選択しているモードセレクトを表示します。

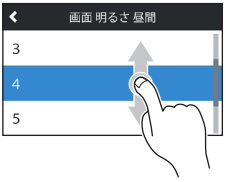
2 メインメニューから「基本」を選びタップする



カーソルが移動します。

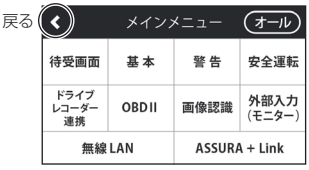
3 基本メニューの一覧から、上下のフリックで「画面 明るさ 昼間」を選びタップする

4 設定の一覧から、上下のフリックで設定内容を切り替える



5 タップして設定を確定する

6 引き続き他の設定を変更する場合は、左上の**<ボタン**をタップして設定メニューを選ぶ



何もタップしなければ、基本メニュー、メインメニュー、待受画面の順に戻ります。

待受画面　設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
待受画面	待受画面を設定します。 ＊ 待受画面表示中にタッチパネルの左右フリック操作でも切り替えできます。
テロップ表示	テロップ領域に表示できるアイコン、お知らせを表示します。 アイコンは最大5コマ分選択できます。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
マップモード	待受画面「フルマップ」に表示する地図の種類を設定します。
リマインダー	オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新、記念日などの情報を当日にお知らせするか設定します。 ＊ あらかじめ、お知らせする時期や走行距離（OBDⅡ接続時）などを設定しておく必要があります。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	フルマップ	メーター / アナログ時計 / デジタル時計 / カスタム 1 / カスタム 2 / カスタム 3 / カスタム 4 / カスタム 5 / カスタム 6 / カスタム 7 / トヨタ HV1 / トヨタ HV2 / フルマップ / カメラ & フルマップ（左右）/ カメラ & フルマップ（上下）/ カメラ / フルマップ & カメラウィンドウ / チェンジ / コンテンツダウンロード / NEWS / 災害・危機管理通報 / デジタルフォトフレーム / オフ / ループ ＊ トヨタHV1 / トヨタHV2はOBDⅡでトヨタHV設定時のみ選択可能。 ＊ NEWSはNEWS機能オン時（P115参照）のみ選択可能。	P21 〜 P37
	走行速度 :オン 制限速度（高速道） :オン 無線 LAN :オフ 警告予告 :オン 時間 :オフ ロード自動選択 :オン GPS :オフ モードセレクト :オフ お知らせ :オン	走行速度 :必要コマ数2 制限速度（高速道）:必要コマ数 1 無線 LAN :必要コマ数 1 警告予告 :必要コマ数 1 時間 :必要コマ数 1 ロード自動選択 :必要コマ数 1 GPS :必要コマ数 1 モードセレクト :必要コマ数 1 お知らせ :必要コマ数 1	P21
	3秒	3 秒 :3 秒ごとに画像を切り替えます。 5 秒 :5 秒ごとに画像を切り替えます。 10 秒 :10 秒ごとに画像を切り替えます。 30 秒 :30 秒ごとに画像を切り替えます。	P27
	2D 朝昼夕夜オート切替	2D 朝昼夕夜オート切替 / 2D 昼間 / 2D 夜間 / 3D 朝昼夕夜オート切替 / 3D 昼間 / 3D 夜間	P26
	—	オイル交換 / オイルエレメント交換 / タイヤローテーション / バッテリー交換 / 車検 / 点検 / 免許更新 / 記念日 / 誕生日	P86

基本　設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
LED イルミ	LED イルミネーションランプの色や点灯方法を設定します。
画面 明るさ　昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ　夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
災害･危機管理通報設定	通常時に割り込む災害・危機管理通報を通報区分（P87 参照）で設定します。
災害･危機管理通報音	危機管理通報を割り込んだ際に警告するアラーム音を設定します。
アナウンス設定	アナウンスの音声パターンを設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊　設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。
マナーモード	レーダー受信時、GPS 警告時、無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促すか設定します。
自宅	自宅の約 200m 圏内で、自宅の案内をするか設定します。 ＊　自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを転送または消去します。
GPSスポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
コンパスナビ	スクロールモードや GPS スポットに登録した上位 10 箇所の中から目的地を選択し、自車位置から設定した目的地方向へのガイドを待受画面に表示します。また、目的地までの直線距離も表示します。 ＊ 表示できる待受画面はフルマップ選択時です。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS　データ、リアル CG 警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報および高速道ガソリンスタンド価格案内のバージョンを表示します。 各種データやリアル CG 警告画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。
本体ソフトウェアの情報	現在の本体ソフトウェアのバージョンを確認または、インターネット経由で本体ソフトウェアをダウンロードし、更新できます。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
レッド	ホワイト / レッド / オレンジ / イエロー / グリーン / ブルーグリーン / ブルー / パープル / G センサー / 速度 / オフ	P94
1 4	1：画面の輝度を最大にします。 2　↓ 3：画面の輝度を標準にします。 4　↓ 5：画面の輝度を最小にします。	—
最優先：オン 優先　：オン 通常　：オフ	オン　：割り込みます。 オフ　：割り込みません。	P88
アラーム 1	アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	P88
日本語女声（フル）	日本語女性（フル）　：女性の声で全てのアナウンスします。 日本語男性（フル）　：男性の声で全てのアナウンスします。 日本語キャラ（簡易）：キャラクター（音声合成）で簡易アナウンスします。 英語女性（簡易）　：英語で簡易アナウンスします。	P89
オフ	オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	—
オフ	オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	P89
—	記録：自宅の位置を記録します。 消去：自宅の位置を消去します。	P47
オフ	オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	P81
—	転送：走行ログを microSD カードに転送します。 消去：走行ログを消去します。	P82
—	インポート開始	P79
無し / 終了	無し / 終了　　：コンパスナビを表示しません。 目的地（GPS スポット）：コンパスナビのガイドと目的地までの直線距離を表示します。	P80
—	ユーザーメモリ / GPS スポット / プリセットポイント / レーダーキャンセルエリア / スキップメモリ	P80
—	—	P81
—	本体初期化	P92
—	—	P93

警告　設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
IGT安全運転評価	安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告するか設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ リアルCGを表示する場合は、リアルCG警告用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。 ＊ カメラ1/2/3/4をおこなう場合は、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続しておく必要があります。 ＊ 安全運転モードに設定すると待受画面の変更、音量の調整のみ操作可能となります。
レーザー受信	レーザーを受信するか設定します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
取締機前下り坂警告	取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告するか設定します。 ＊「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。 ＊ 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。
速度取締機カウントダウン	GPS 警告時に、取締機までの距離約 1km 手前から約 200m 手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
平均速度超過警告	弊社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。 ＊ 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 ＊ 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 ＊ 平均速度超過警告機能は、弊社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 ＊ 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示するか設定します。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	オン	オン：インテリジェント安全運転評価を設定します。 オフ：設定しません。	P39
	オフ	オン：自動で道路の種類を判別します。 オフ：自動で道路の種類を判別しません。	—
	リアル CG 警告	リアル CG 警告 / 待受画面 / カメラ1-- マップ右側 / カメラ2-- 全画面 / カメラ3-- 警告画面 / カメラ 4-- マップ上側 / 安全運転モード	P40 P43
	オン	オン：受信します。 オフ：受信しません。	P50
	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P83
	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P84
	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P41
	オフ	オン：実行します。 オフ：実行しません。	—
	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	—
	オフ	オン：走行している市区町村の公開交通取締情報をお知らせします。 オフ：お知らせしません。	P78

警告　設定一覧（つづき）

設定メニュー	メニューの内容
速度取締機制限速度超過警告	速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告するか設定します。
マップアイコン表示設定	待受画面「フルマップ」に表示する GPS 警告のアイコン（P44 ～ P47 参照）を設定します。
停車時警告キャンセル機能	信号待ちなどで車両が停止（0km/h）の時、全ての警告動作をおこなわないように設定します。
グラデーション警告	警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加するか設定します。
マニュアルモード設定	モードセレクトをマニュアル 1、マニュアル 2 に設定時、設定メニューが表示され、機能を個別に設定できます。

安全運転　設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 · 長時間運転休憩案内：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 · 長距離走行案内：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 · ヘッドライト点灯案内：日没時刻にお知らせします。 · 居眠り注意：電源が入ってから 1 時間後に、午前 0 時から 4 時までの間、30 分ごとにお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
ES インフォメーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS 測位アナウンス GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	無し	無し / 0 キロ / 5 キロ / 10 キロ / 15 キロ / 20 キロ / 30 キロ	P83
	オール	オール　：すべてのアイコンを表示します。 取締機のみ　：取締機のアイコンのみを表示します。 取締機、取締りポイント：取締機、取締りポイントの アイコンのみを表示します。	P40
	オフ	オン：キャンセルします。 オフ：キャンセルしません。	P85
	オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P94
			—

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P16
	オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
	オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
	オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P16
	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—

安全運転　設定一覧（つづき）

設定メニュー	メニューの内容
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
逆走警告	高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合に、ボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
表示速度補正	車両のスピードメーターとGPSやOBD Ⅱから取得されるTZセーフティレーダーの速度に対して、+0%～+10%の係数で誤差を補正します。 ＊ 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	オフ	30 キロ　：30km/h を超えた場合、警告します。 40 キロ　：40km/h を超えた場合、警告します。 50 キロ　：50km/h を超えた場合、警告します。 60 キロ　：60km/h を超えた場合、警告します。 70 キロ　：70km/h を超えた場合、警告します。 80 キロ　：80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ　：90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ：100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ：110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ：120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ：130km/h を超えた場合、警告します。 オフ　　：警告しません。	―
	アラーム1	アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	―
	ボイス	ボイス アラーム 1 アラーム 2 オフ：お知らせしません。	P85
	ボイス	ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ：お知らせしません。	―
	+3%	+0%　：補正しません。 +3%　：速度を +3%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +5%　：速度を +5%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +7%　：速度を +7%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +10%：速度を +10%の係数で表示と判定の速度を補正します。	―

OBDⅡ　設定一覧

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
車両メーカー	ご利用の車両メーカーを設定します。 ＊ 必ずセルスター工業のホームページよりOBDⅡ適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。（https://www.cellstar.co.jp） ＊ 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。
メモリーリセット	OBD Ⅱ設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。
燃料単価	1 リッターあたりの燃料費を設定します。
満タン燃費補正	走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。 ＊ 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。
簡易故障診断	電源を ON、または「開始」を選択したときに OBD Ⅱの車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。

画像認識

設定メニュー	メニューの内容
カメラタイプ	弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像画角をスカウター機能を向上させるために調節します。
カメラ設置ガイド	カメラを設置する際のガイド画面を表示します。
警告音	画像認識をおこない、車線逸脱時や恐れがある際に警告音でお知らせするか設定します。
スカウター表示	画像認識をおこない、走行車線や自車センター位置などのガイド情報を表示します。

外部入力（モニター）

設定メニュー	メニューの内容
ー	外部入力の設定をおこないます。

＊ OBDⅡ設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBDⅡアダプターを取り付けた際に設定できる内容です。
＊ [　　] の部分は、車両メーカーが設定されていないと設定できません。
＊ 車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、設定内容を選択・変更できない場合があります。

	初期設定	設定内容	参照
	未設定	未設定 / トヨタ（レクサス）HV / トヨタ（レクサス）/ ニッサン１ / ニッサン２ / ホンダ１ / ホンダ２ / ミツビシ / マツダ / スバル / スズキ / スズキ１ / ダイハツ ＊ トヨタ（レクサス）HVは、対応するオプションのOBDⅡアダプターをトヨタ（レクサス）のハイブリッド車に接続した際に選択できます。（P98参照） ＊ スズキ1は、対応するオプションのOBDⅡアダプターをスズキ車に接続した際に選択できます。（P98参照）	P99
	－	開始：設定をリセットします。	P32 〜 P35
	100 円	リッター単価	－
	－	満タン給油時に開始 / 走行距離 / 給油量 / 補正完了	P100
	オフ	オン：故障があった場合、割り込み通知をおこないます。 オフ：割り込み通知をおこないません。 開始：簡易故障診断をおこないます。	P100

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	広角	広角　：画像認識範囲を広角タイプに合わせます。 超広角：画像認識範囲を超広角タイプに合わせます。	P95
	－	表示する	P95
	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P97
	オフ	オン：表示します。 オフ：表示しません。	P97

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

	初期設定	設定内容	参照
	オン（待受、警告、ドライブレコーダ連携）	オン（待受､警告､ドライブレコーダー連携）:待受画面､警告にドライブレコーダーの映像を表示できるようになります。 オン（モニター）：外部機器からの映像入力を検知している間、全画面で表示します。 オフ　　：外部機器の映像を表示しません。	P95

無線LAN

設定メニュー	メニューの内容
天気情報表示	天気情報（今日、明日）を表示します。天気情報を表示するには、無線 LAN 設定をおこない、天気情報をオンにしてデータを取得する必要があります。
天気情報	天気情報のダウンロードと表示方法の設定をおこないます。
取得データの設定	配信サーバーからダウンロードするデータを選択できます。
サーバーから最新データ取得	手動で配信サーバーに接続して最新のデータを取得します。
通信間隔	登録した家庭内無線 LAN（Wi-Fi）やスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続し、GPS　データや公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内、天気情報の更新データなどを ASSURA+Link　に自動チェックする通信間隔を設定します。更新データがあった場合は、データの種類とダウンロードの有無をお知らせします。
無線 LAN 接続方法	無線 LAN の接続方法の設定をおこないます。

ASSURA+Link

設定メニュー	メニューの内容
アイコン信頼度	投稿されたポイントの信頼度によってフィルタリングをおこないアイコン表示の有無の設定をおこないます。
フィルタリング	投稿されたポイントを個別にフィルタリングし、待受画面「フルマップ」に表示する ASSURA+Link のアイコン有無の設定をおこないます。
警告音	ASSURA+Link の投稿ポイントに対して、近くのポイントを警告音でお知らせします。
ASSURA+Link 連携	ASSURA+Link と連携させるための端末 ID を表示します。メモを取り、mycellstar.jp で端末 ID を登録してください。
NEWS 機能	「MyCellstar」で News サイトやブログなどの RSS フィードを登録すると、定期的に情報取得し、待受画面「NEWS」で表示できます。 ＊ ASSURA+Linkの連携が必要となります。 ＊ NEWS機能オン時のみ待受画面で選択できます。
おしらせ、ニュース一覧	NEWS 機能で取得した情報とセルスターからのお知らせを一覧で表示して、選択した情報を全画面で確認できます。

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
―	―	P113
オン	オン：天気情報のダウンロードをおこない、GPS から得た現在地から天気情報を参照して表示します。 オン / お知らせ：天気情報のダウンロード、天気情報の表示とテロップに文字で表示します。 オフ：天気情報のダウンロード、表示をおこないません。	P112
GPS データ：オン 公開交通取締情報：オン 高速道ガソリンスタンド価格案内：オン	オン：ダウンロードします。 オフ：ダウンロードしません。	P107
―	―	P108
5 分	3 分：3 分ごとに通信します。 5 分：5 分ごとに通信します。 10 分：10 分ごとに通信します。	P107
―	―	P103

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
機能オフ	高：信頼度 5 以上のみをアイコン表示します。 中：信頼度 0 以上のみをアイコン表示します。 低：信頼度− 5 以上のみをアイコン表示します。 機能オフ：投稿ポイントのダウンロードとアイコン表示をおこないません。	P116
全てオン	オービス、ループコイル、H システム、LH システム、NH システム 信号無視監視機、取締りポイント、休憩スポット、公衆トイレ、 N システム、ガソリンスタンド、EV 充電スポット	P116
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P117
―	―	P113
オフ	オン：情報をダウンロードします。 オフ：情報をダウンロードしません。	P115
―	―	P115

マニュアルモード　設定一覧

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
新型取締機設置ポイント	新型取締機設置ポイントを警告するか設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
高速道速度取締機予告	都市間高速道上（首都高速など都市高速を除く）の速度取締機を約 5km 手前で警告するか設定します。 ＊ 分岐や合流では案内しない場合があります。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
ゾーン30	ゾーン 30 に設定された区域を警告するか設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
＊ 電源を切っても各設定は保存されます。
＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	―
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P44
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P44
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P45
オン	オン	オフ	オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P44
オール	標準	標準	標準	オール：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P45
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P45
オン	オン	オン	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P41
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P45
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P45
オン	オン	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P45
オン	オフ	オフ	オフ		P45
オン	オフ	オフ	オフ		P46
オン	オフ	オフ	オフ	オン：案内します。 オフ：案内しません。	P46
オン	オフ	オフ	オフ		P46

マニュアルモード　設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
高速道逆走注意エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。
トンネル案内	全長 1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた３つの案内をする道路の種類を設定します。 ·トンネル入口案内　·トンネル出口案内　·トンネル内急加減速警告 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
＊ 電源を切っても各設定は保存されます。
＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
	オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　　：案内しません。	P45
	オール	オフ	オフ	オフ		P45
	オール	オフ	オフ	オフ		P45
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P45
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　　：案内しません。	P46
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P46
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　　：案内しません。	P45
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：案内します。 オフ：案内しません。	P46
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　　：案内しません。	P46

マニュアルモード　設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
踏切	踏切をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
幼稚園	幼稚園をお知らせするか設定します。
病院	病院をお知らせするか設定します。
公園	公園をお知らせするか設定します。
ハイウェイラジオ受信エリア	ハイウェイラジオの受信エリアをお知らせするか設定します。
冠水注意	冠水注意をお知らせするか設定します。
環状交差点	環状交差点をお知らせするか設定します。
高速道ガソリンスタンド空白エリア	高速道ガソリンスタンド空白エリアをお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
＊ 電源を切っても各設定は保存されます。
＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
	オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P46
	オン	オフ	オフ	オフ		P46
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：受信感度が自動的に変化します。 エクストラ：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	–
	30 キロ	30 キロ	50 キロ	30 キロ	30 キロ：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	–

マニュアルモード　設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、51ページをご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
救急無線	救急無線を警告するか設定します。
ハイウェイ無線	ハイウェイ無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

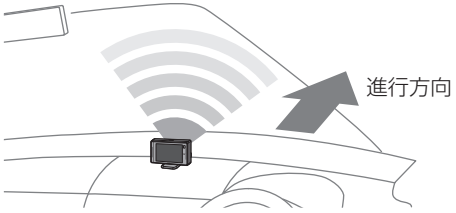
＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
＊ 電源を切っても各設定は保存されます。
＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
	オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ：受信感度を 1km 範囲に広げます。 感度ロー：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　　：カーロケを設定しません。	P48
	オン	オン	オン	オン		P48
	オン	オン	オン	オン		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P49
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P49
	オン	オフ	オフ	オフ		P49

レーザー受信機能

レーザー受信について

本機をレーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。



レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況を元に、受信レベルを２段階（強、弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

「レーザーを受信しました」＋効果音（強・弱）

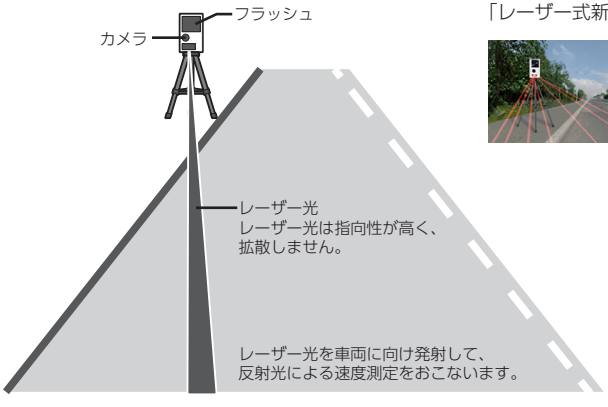
＊ レーザーの警告音をミュート（消音）することができます。（P89参照）

レーザー受信に関する注意事項

■ **本体のレーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。**

■ **次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。**

- 取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
- 自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
- 本体のレーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
- 過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
- 降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域により本体の受信部が隠れるとき。
- レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。



レーザー式オービスは、GPSデータに登録されている場合、高速道路は2km先、一般道は1km先から「レーザー式新型取締機」として警告します。

レーザー警告画面は、朝･昼･夕･夜で変化します。

＊ レーザー光からレーザー式オービスの設置位置や距離を特定することはできません。

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはトリプルセンサーの計測中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ アドバイス

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

業界最多の対応衛星

GPS、グロナス衛星、ガリレオ衛星、準天頂衛星みちびき4種類81基の衛星を受信可能。

＊ 2019年8月現在稼働数より（一時使用禁止衛星を除く）

準天頂衛星みちびき
準天頂衛星みちびきにより、サブメーター級測位補強情報受信に対応。また、災害・危機管理通報サービスを受信することができます。

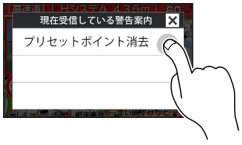
GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中の画面をロングタッチする。

1 「プリセットポイント消去」をタップする



2 **はいボタン**をタップする

GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

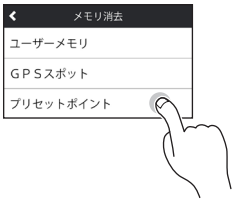
＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「メモリ消去」をタップする

3 設定項目から「プリセットポイント」をタップする



4 **はいボタン**をタップする

2 ポイントの種類をタップして記録する

＊ ポイントの種類を15秒間確定しない場合、ユーザーポイントとして記録されます。

■ ユーザーポイントとして記録した場合

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗（走行データなし）	ユーザーポイント記録できません。

✓ アドバイス

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーメモリセレクト

現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

ユーザーメモリの記録

1 待受画面を表示中、記録したいポイントで画面をロングタッチする

タブメニューから**ユーザーメモリボタン**をタップする

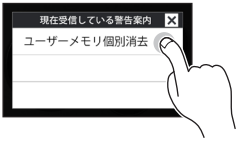
「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。

- ユーザーポイント
- 取締ポイント
- 取締機
- N システム
- 監視ポイント

ユーザーメモリの個別消去

1 設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、画面をロングタッチする

2 「ユーザーメモリ個別消去」をタップする



3 **はいボタン**をタップする

ユーザーメモリの全消去

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「メモリ消去」をタップする

3 設定項目から「ユーザーメモリ」をタップする

4 **はいボタン**をタップする

✓ アドバイス

ユーザーメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

レーダーキャンセルエリア

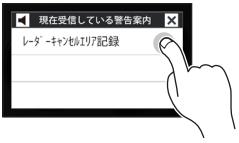
レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

1 レーダー警告中に画面をロングタッチする

2 「レーダーキャンセルエリア記録」をタップする



3 **はいボタン**をタップする

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

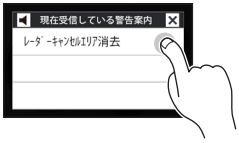
レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。（P40参照）

レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 消去したいエリア内で画面をロングタッチする

2 「レーダーキャンセルエリア消去」をタップする



3 **はいボタン**をタップする

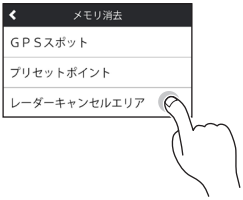
レーダーキャンセルエリアの全消去

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から3をご覧ください。

2 メニュー項目から「メモリ消去」をタップする

3 設定項目から「レーダーキャンセルエリア」をタップする



4 **はいボタン**をタップする

✓ アドバイス

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を起動時や越境時に表示します。

「MyCellstar」からダウンロードした最新の公開交通取締情報データが入ったmicroSDカードを用意します。（P15参照）待受画面→ロングタッチ→サブメニュー→公開交通取締情報ボタンの画面遷移になります。

公開交通取締情報表示の設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「公開交通取締情報表示機能」をタップして「オン」にする

本機の起動時や市区町村越境時に現在の日時、時間帯における取締り情報を表示します。

✓ アドバイス

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 公開交通取締情報がない場合は、現在地を表示します。

GPSスポット追加機能

「MyCellstar」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけで、簡単にGPSスポットが追加できます。(P102参照)

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

＊ 無線LANを使ったGPSスポットの転送方法は103ページをご覧ください。

GPSスポットの追加

1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P15参照）

2 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

3 メニュー項目から「GPSスポット」をタップする

4 設定項目から「インポート開始」をタップしてインポートする

インポートをおこなうと次のどちらかの画面が表示されます。GPSデータの更新に失敗した場合、専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。

追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

✓ アドバイス

・インポート終了後は、microSDカードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

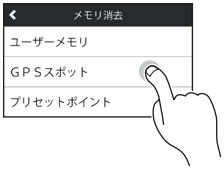
GPSスポットの全消去

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「メモリ消去」をタップする

3 設定項目から「GPSスポット」をタップする



4 **はいボタン**をタップする

コンパスナビ機能

本機のフルマップ画面のスクロールモードで設定した目的地（最大10箇所）、またはインポートしたGPSスポットの上から順に10箇所の目的地からコンパスナビを設定できます。フルマップ上で現在地から目的地までの直線ガイドと距離を表示します。

スクロールモードの移動

1 「フルマップ」を表示中に画面をロングタッチし、タブメニューを表示する

2 **マップスクロールボタン**をタップする

3 上下左右のフリックでマップの移動、赤丸の部分をロングタッチして、コンパスナビの目的地を設定する

目的地の設定

＊ GPSスポットの追加方法は79ページをご覧ください。

1 スクロールモードで設定したい目的地に移動する

2 **はいボタン**をタップして目的地を設定する

＊ 目的地を10箇所以上設定すると、確認画面を表示し、古い目的地（GPSスポットから先）から順に消去されます。

✓ アドバイス

- GPSスポットが消去された場合は、自動的に終了します。
- 目的地を中心とした半径200m以内に入ると「目的地周辺です」とアナウンスし自動的に終了します。
- コンパスナビを終了させたい場合は、下記の手順で「無し/終了」をタップします。

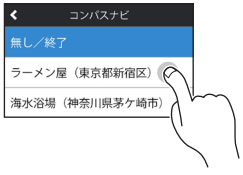
すでに登録した目的地から設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「コンパスナビ」をタップする

3 設定項目から目的地（登録したGPSスポット）をタップする



＊ 目的地のリストは、スクロールモードで設定した目的地を優先的に最大10箇所表示します。

＊ 目的地を個別で消去することはできません。GPSスポットの全消去（P79参照）にて消去してください。

各種データのバージョン確認

GPSデータ、リアルCG警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内のデータ情報を確認できます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「データ情報」をタップする

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。

作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

＊ 内部メモリには約9時間記録（約1Mバイト）できます。アイドリング中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「走行ログ」をタップして「オン」にする

- **オン**
  走行ログを記録
- **オフ**
  走行ログを記録しない

走行ログをmicroSDカードに転送

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「走行ログ転送」をタップする

3 設定項目から「転送」をタップする

- **転送**
  内部メモリに記録されている走行ログをmicroSDカードに転送
- **消去**
  内部メモリに記録されている走行ログを消去

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。(P128参照)

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

＊ タッチパネルまたはオプションのリモコン操作はできません。

＊ 無線LANを使ったGPSデータの更新方法は103ページをご覧ください。

1 電源を切る（P16参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P15参照）

3 電源を入れる

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。(P81参照)

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

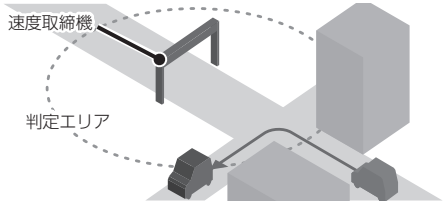
それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P15参照）

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

例）♪取締機 回避しました。



1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「速度取締機回避アナウンス」をタップして「オン」にする

速度取締機制限速度超過警告

速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。

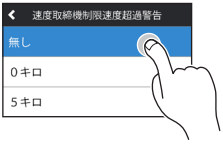
＊ 待受画面「コンテンツダウンロード」「デジタルフォトフレーム」「オフ」では警告しません。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「速度取締機制限速度超過警告」をタップする

3 設定項目から超過した場合に警告する速度をタップする



無し/0キロ/5キロ/10キロ/15キロ/20キロ/30キロ

<例>
30キロを設定時に速度取締機を30キロ超過した場合

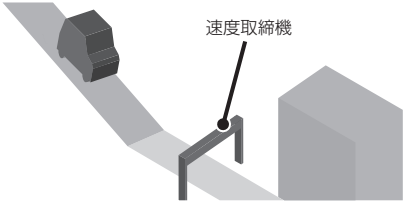
取締機前下り坂警告

取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告します。

＊「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。

＊ 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。

例）♪500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。下り坂です。



1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「取締機前下り坂警告」をタップして「オン」にする

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

待受画面→ロングタッチ→サブメニュー→通過履歴の画面遷移になります。画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

＊ 履歴がない場合、「♪プププ」と鳴ります。

✓ アドバイス

- 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
- 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
- トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

高速道ガソリンスタンド価格案内機能

microSDカードスロットに高速道ガソリンスタンド価格案内が記録されたmicroSDカードを挿入しておくと、サービスエリアやパーキングエリアをお知らせする際、併設されているガソリンスタンドのガソリン価格も併せてお知らせします。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

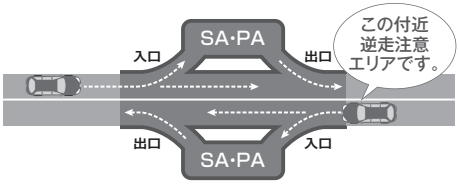
http://www.mycellstar.jp

＊ 無線LANを使ったデータのダウンロードおよび更新方法は103ページをご覧ください。

＊ 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



逆走警告機能

高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合にボイス（音声）またはチャイム音でお知らせします。

＊ GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
＊ 逆走警告をお知らせしない場合や誤ってお知らせする場合がありますので本機能が動作した際は、機能を過信せず、スピードを抑えるとともに、落ち着いて周囲の状況を確認して走行してください。

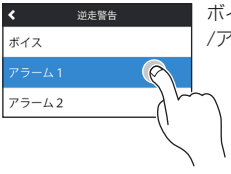
逆走警告の設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「安全運転」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「逆走警告」をタップする

3 設定項目から警告音の種類をタップする



ボイス/アラーム1/アラーム2/オフ

停車時警告キャンセル機能

信号待ちなどで車両が停止（0km/h）の時、全ての警告動作をおこなわないように設定できます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「停車時警告キャンセル機能」をタップして「オン」にする

リマインダー機能

オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新日、記念日などの情報を事前に設定しておくと待受画面に表示したり、当日にお知らせします。

リマインダーの設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「リマインダー」をタップする

3 設定メニューをタップして選ぶ

<例>
設定メニューから「バッテリー交換」を選んだ場合

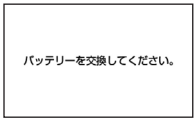
4 お知らせする時期を入力する

数値を直接タップして入力します。

5 **確定ボタン**をタップする

6 引き続き他の設定を変更する場合は、設定メニューをタップして選ぶ

設定した当日になると、下記のような画面でお知らせします。



＊ 画面表示中にタップしてオフにしないと定期的にお知らせします。

✓ アドバイス

- オプションのOBDⅡアダプター（RO-117/RO-116など）を接続している場合は、設定内容が走行距離での登録に自動的に切り替わります。OBDⅡを接続する前にすでに年月日で期間登録をおこなっていた場合は、期間表示の設定を継続してお知らせします。
- OBDⅡ接続時に設定した内容は、OBDⅡの接続を解除するとリセットされます。

設定メニュー	メニューの説明	設定内容
オイル交換	エンジンオイルの交換時期を設定します。	ヶ月後　：通常設定時 走行距離：OBD Ⅱ接続時
オイルエレメント交換	オイルエレメントの交換時期を設定します。	ヶ月後　：通常設定時 走行距離：OBD Ⅱ接続時
タイヤローテーション	タイヤローテーションの時期を設定します。	ヶ月後　：通常設定時 走行距離：OBD Ⅱ接続時
バッテリー交換	バッテリーの交換時期を設定します。	年月日
車検	車検の時期を設定します。	
点検	点検の時期を設定します。	
免許更新	免許更新の時期を設定します。	
記念日	記念日を設定します。	
誕生日	誕生日を設定します。	

災害・危機管理通報機能

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」を受信します。また、現在地に関係する災害・危機管理通報の割り込み通知機能について「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。

＊ フルマップデータが利用できない場合、GPS で現在地が取得できない場合は割込通知機能は動作しません。
＊ 災害情報は気象庁が発表しています。
＊ 危機管理情報は内閣府などによるもので2019 年1 月現在運用されておりません。
＊ 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

通報区分「通常」は、初期設定ではオフとなっています。

通報区分	災害種別	条件
最優先	緊急地震速報	－
	津波	・津波警報 ・大津波警報
優先	震源	－
	震度	－
	南海トラフ地震	－
	北西太平洋津波	－
	火山	以下のいずれか ・レベル4（避難準備） ・レベル5（避難） ・山麓厳重警戒 ・居住地域厳重警戒 ・噴火警報：避難等 ・噴火警報：当該居住地域厳重警戒 ・噴火警報：当該山麓厳重警戒 ・噴火 ・噴火したもよう
	降灰	－
	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか ・氾濫警戒情報 ・氾濫危険情報 ・氾濫発生情報
通常	津波	・津波無し ・警報解除
	火山	以下のいずれか ・噴火警報 ・火口周辺警戒 ・噴火警報（周辺海域） ・レベル2（火口周辺規制） ・レベル3（入山規制） ・火口周辺危険 ・入山危険 ・海上警報（噴火警報） ・周辺海域警報 ・噴火警報：入山規制等 ・火口周辺警報：入山規制等 ・噴火警報（周辺海域）：周辺海域警戒 ・噴火警報：火口周辺警戒 ・火口周辺警報：火口周辺警戒 ・噴火予報：警報解除 ・噴火予報 ・レベル1（活火山であることに留意） ・活火山であることに留意 ・海上警報（噴火警報解除） ・海上警報（噴火予報） ・活火山であることに留意（海底火山）
	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	－

災害・危機管理通報設定

待受画面と警告中に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

＊ 警告中は「最優先」の情報のみ割り込みます。

＊ 設定モードなど本機の操作中は割り込みしません。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「災害・危機管理通報設定」をタップして「オン」にする

最優先/優先/通常

3 通報区分（P86参照）ごとに割り込みの有無を設定する

災害・危機管理通報音

割り込んだときに出力されるアラーム音を設定できます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「災害･危機管理通報音」をタップする

アラーム1/アラーム2/アラーム3

3 アラーム音を設定する

音の設定

警告音のミュート

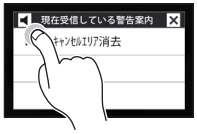
レーダー、レーザー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

＊ 画面表示はおこないます。GPS警告、画像認識警告はミュートできません。

1 警告動作中に画面をロングタッチする

2 左上の**ミュートボタン**をタップして「オン」「オフ」を切り替える

＊ **ミュートボタン**は のアイコンです。



■ **各種無線を受信中の場合**

ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。
ミュート中に再度受信した場合は、約120秒間ミュート機能が延長されます。

■ **レーダー警告中の場合**

ミュート中、レーダーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

■ **レーザー警告中の場合**

ミュート中、レーザーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

アナウンス設定

〈日本語女性（フル）、日本語男性（フル）、日本語キャラ（簡易）、英語女性（簡易）〉

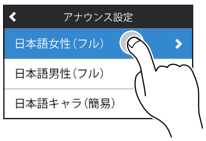
アナウンスの音声パターンを日本語女性（フル）、日本語男性（フル）、日本語キャラ（簡易）、英語女性（簡易）に切り替えることができます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「アナウンス設定」をタップする

3 設定項目からアナウンスの種類をタップする



マナーモード

レーザー受信時/レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

＊ 相互通信対応ドライブレコーダー（CSD-500FHR/TZ-D001以外）と未接続の場合、オプションのリモコンのマナーボタンから設定が可能です。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「マナーモード」をタップして「オン」にする

＊ 音量の調整からも「オン」「オフ」の設定ができます。

✓ アドバイス

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- 時報アナウンス
- 速度アラーム
- 日差し注意
- 安全運転アナウンス
- 平均速度超過警告
- ESインフォメーション

その他の機能

スキップメモリ

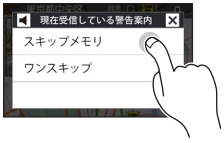
各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

＊ カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

1 スキップしたい無線の受信警告動作中に画面をロングタッチする

2 「スキップメモリ」をタップする



3 **はいボタン**をタップする

アドバイス

電源を OFF にしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

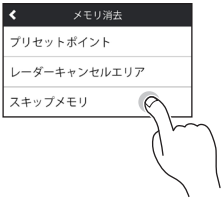
スキップメモリの全消去

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「メモリ消去」をタップする

3 設定項目から「スキップメモリ」をタップする



4 **はいボタン**をタップする

アドバイス

スキップメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

ワンスキップ

無線の受信警告動作を1回だけスキップ（強制終了）することができます。

1 無線を受信中に画面をロングタッチする

2 「ワンスキップ」をタップする

3 **はいボタン**をタップする

テロップ表示機能

テロップ領域に、テロップ表示で選択したアイコン、お知らせを表示します。アイコンは最大5コマ分選択できます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「テロップ表示」をタップする

3 設定する項目をタップして「オン」「オフ」を切り替える

<例>
モードセレクトを「オン」に設定した場合

<例>
全てのテロップ情報を「オフ」に設定した場合

地図表示の切り替え

フルマップ画面に表示する地図の種類を2D、3Dなどに切り替えることができます。お好みにあわせてお選びください。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「マップモード」をタップする

3 設定項目から地図の種類をタップする

地図の縮尺の切り替え

地図の縮尺をお好みに合わせて切り替えることができます。
・東京23区と全国政令指定都市：7段階（市街地図含む）
・政令指定都市以外の市町村：5段階

＊ 待受画面をフルマップに設定しておく必要があります。

＊ 待受画面のフルマップのみ切り替えができます。警告動作中のフルマップは設定した縮尺とは異なり自動でズームします。

＊ 警告動作中は、操作できません。

待受状態のときにピンチイン／ピンチアウトで縮尺を切り替えます。縮尺は1段階ごとに切り替わります。

◀ 地図縮小　　地図拡大 ▶

広域				詳細	市街	市街
縮尺約1/80,000				約1/16,000		約1/4,000

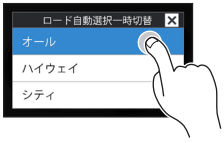
ロード自動選択一時切り替え

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切り替えることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

走行している道路種を変更したいときに、待受画面→ロングタッチ→サブメニュー→ロード自動選択の画面遷移になります。

「オール」、「ハイウェイ」、「シティ」にタップして切り替えます。

＊ ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。



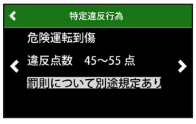
ALL：オール
HI：ハイウェイ
CI：シティ

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 待受画面→ロングタッチ→サブメニュー→反則金データベースの画面遷移になります。

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



2 ＜＞**ボタン**をタップして表示内容を切り替える

3 左上の**＜ボタン**で通常の画面に戻る

✓ アドバイス

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「初期化」をタップする

3 設定項目から「本体初期化」をタップする

4 **はいボタン**をタップする

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ アドバイス

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確立するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

＊ 350.1MHzはミュートされません。

＊ 画面表示はおこないます。

＊ 設定は不要です。

本体ソフトウェアの情報

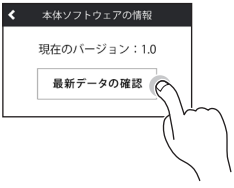
本機をデザリング等でインターネットに接続し（P103参照）、最新の本体ソフトウェア（ファーム）に更新することができます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「本体ソフトウェアの情報」をタップする

3 「最新データの確認」をタップすると、インターネットに接続し、最新の本体ソフトウェアを確認する



＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

最新データがあった場合、自動的にダウンロードし、更新を開始します。更新が完了すると本機は再起動します。

✓ アドバイス

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はエンジンの停止やmicroSDカードの取り外しはおこなわないでください。

グラデーション警告

警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加します。

赤色：危険度大
黄色：危険度中
青色：危険度小

グラデーション警告の設定

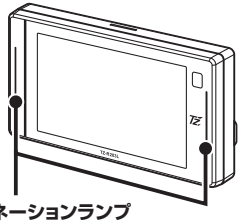
1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「グラデーション警告」をタップし「オン」を選ぶ

LEDイルミネーションランプについて

LED 色や点灯方法を設定できます。



LEDイルミネーションランプ

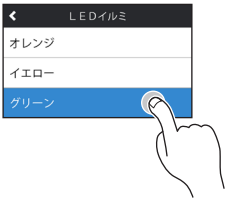
通常時：設定した LED イルミの点灯をおこないます。
速度取締機警告／レーザー、レーダー受信時：速い点滅
速度取締機以外の GPS 警告／無線警告時：遅い点滅

LEDイルミの設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「基本」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「LEDイルミ」をタップする



- **ホワイト／レッド／オレンジ／イエロー／グリーン／ブルーグリーン／ブルー／パープル**

  通常時のLED色を固定します。

- **G センサー**

  通常時、3軸の合計値でLED色が変化します。

白色／黄色／黄緑／水色／群青／赤紫／赤色
0G　0.6G 以上

- **速度**

  通常時、走行速度でLED色が変化します。

白色／黄色／黄緑／水色／群青／赤紫／赤色
0km/h　100km/h 以上

- **オフ**

  LED 点灯動作をおこないません。

3 設定項目からLED色や点灯方法をタップする

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

外部入力について

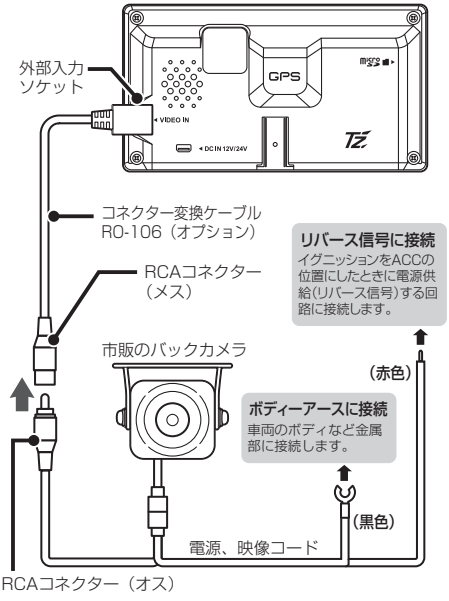
コネクター変換ケーブル（RO-106）に接続した市販のバックカメラ、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像をディスプレイに表示させることができます。

＊ 外部入力を使用する際は、接続する外部機器の取扱説明書も併せてお読みください。

外部入力機器の接続方法

接続する際は、外部機器に付属の取扱説明書をよくお読みの上、機器を取り付けてください。

例）バックカメラの取り付け



⚠注意

- オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）を改造し、使用するとレーダーディテクターや外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部接続機器のビデオ信号に関するお問い合わせは、承りません。
- オプションのドライブレコーダー接続ケーブルは、24V車には取り付けないでください。

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）の設定

接続した外部機器映像の表示方法を設定します。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「外部入力（モニター）」をタップする

2 以下の設定内容を選びタップする

・オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）

警告パターンの「カメラ」を選んだ際、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像をライブビューで表示します。（工場出荷時の初期設定）

・オン（モニター）

外部機器の映像を全画面で表示します。外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。映像信号が途切れると自動的に待受画面に戻ります。

＊ モニター中は、タッチパネルの操作ができません。終了するには、画面をタッチしてください。

・オフ

外部機器の映像を表示しません。

カメラの取り付け推奨位置について

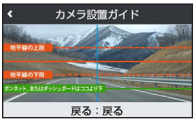
弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを本機に接続する際は、「カメラ設置ガイド」を使用して、正しい位置にお取り付けください。間違った取り付けをおこなうとスカウター表示（画像認識）などの機能が正しく動作しません。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「画像認識」をタップする

2 メニュー項目から「カメラ設置ガイド」をタップする

＊ 接続しているカメラに合わせ、「カメラタイプ」も設定しておいてください。

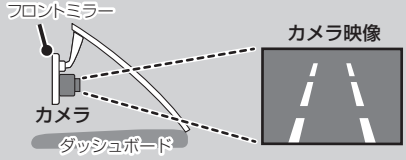
3 ガイドに合わせてカメラを設置する



＊ 設置する際は、あらかじめ待受画面の表示項目「傾斜角」を参考に水平な道路でおこなってください。(P30参照)

✓アドバイス

- ドライブレコーダーを設置する際は、センター付近でカメラの視界を遮るものがなく、上方で道路がよく見渡せるミラー裏などに取り付けることをお勧めします。
- また、道路の道端がカメラ映像の中央で左右対称になるように取り付けることをお勧めします。



ドライブレコーダー連携について

本機と弊社製相互通信対応ドライブレコーダーをレーダーディテクター相互通信用コードで接続することにより、設定画面やメラ映像および再生映像を本機の画面に表示させることができ、タッチパネルまたはオプションのリモコンから操作できるようになります。また、GPSの位置情報や電源、OBDⅡの速度データも本機より供給され、操作音も本機から出力されます。

＊ 詳しくは、接続する相互通信対応ドライブレコーダーの取扱説明書をお読みください。

⚠注意

- CSD-500FHR/TZ-D001は本機からクイック録画の操作とOBDⅡの速度データの供給はできません。

カメラの映像を使った警告案内について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像を利用した警告パターンカメラを設定できます。

＊ 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「警告」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「警告パターン」をタップする

3 設定項目から「カメラ1/2/3/4」を選びタップする

カメラ警告は3種類あります。

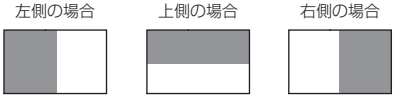
カメラ 1-- マップ右側：カメラ映像とフルマップの２画面で表示して警告

カメラ 2-- 全画面：カメラ映像を全画面で表示して警告

カメラ 3-- 警告画面:フルマップ上のウィンドウ内にカメラ映像を表示して警告

カメラ 4-- マップ上部：カメラ映像とフルマップの２画面で表示して警告

設置された取締機の位置は、下記のように映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。



スカウター表示（画像認識）について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像から画像認識によりスカウター表示することができます。

＊ 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」、待受画面を「カメラ」に設定しておく必要があります。

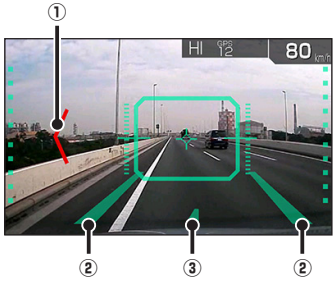
＊ ドライブレコーダーの「安全運転支援機能」と連動しません。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「画像認識」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「スカウター表示」をタップして「オン」にする。

スカウター表示



① 走行車線の白線をまたいだと判断した際、警告として左または右に表示します。

② 走行車線の白線を認識します。

③ 自車のセンター位置を表示します。

✓アドバイス

- 「画像認識カメラ設置ガイド」を使用し、カメラを正しい位置に設置してください。（P95参照）
- スカウター表示は、ロード自動選択を「オン」にし、高速道（ハイウェイモード）で走行速度30km/h以上にて作動します。
- 夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって画像認識が困難となる場合があります。
- 画像認識の表示は目安です。実際の道路状況にしたがって走行してください。
- 画像認識による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。

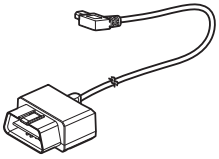
OBDⅡを利用した機能

OBDⅡについて

オプションのOBDⅡアダプターを使用して本機を接続することで、車両の簡易故障診断、OBDⅡから得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBDⅡからの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

OBDⅡアダプター

車両に適合するOBDⅡアダプターを使用してください。



本機で使用できるオプションのOBDアダプターは、セルスター工業のホームページのOBDⅡアダプター適合表をご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

⚠注意

- 本機にセルスター製以外のOBDⅡアダプターを取り付けないでください。故障の原因となります。
- OBDⅡアダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBDⅡアダプターを接続してエンジンをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

OBD Ⅱとは?

On-Board Diagnostics Ⅱの略で、車両に搭載されたコンピュータがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

OBDⅡの接続方法

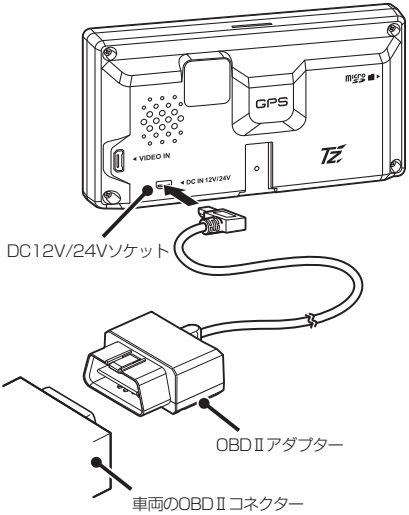
車両のOBDⅡコネクターを探して、オプションのOBDⅡアダプターを接続してください。

＊ エンジンがOFFの状態で接続しても本機の電源がONになります。

＊ 車両のOBDⅡコネクターへの接続方法は、オプションのOBDⅡアダプターに付属の取扱説明書とOBDⅡ適合表を参照してください。

✓ アドバイス

- 車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- 接続後、必ず「車両メーカー」の設定（P99参照）をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源がOFFになります。



⚠注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- 長期間車両を使用しない場合は、車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

車両メーカーの設定

オプションのOBDⅡアダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBDⅡから車両情報を取得することができます。

62ページの燃料単価、満タン燃費補正、簡易故障診断、待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

✓ アドバイス

- 必ずセルスター工業のホームページよりOBDⅡ適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。(https://www.cellstar.co.jp)
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBDⅡを接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

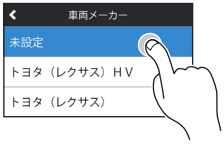
⚠注意

- OBDⅡアダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずエンジンをかけた状態でおこなってください。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「OBDⅡ」をタップする

2 メニュー項目から「車両メーカー」をタップする

3 設定項目から対応する車両メーカーをタップする



<例>
設定内容から「マツダ」を選んだ場合

簡易故障診断の設定/実行

電源をONまたは「開始」を選択したときにOBDⅡの車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。

＊ OBDⅡの「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「OBDⅡ」をタップする

2 メニュー項目から「簡易故障診断」をタップする

3 「オン」または「開始」を選びタップする

・オン

故障を検出すると、自動的に待受画面に割り込み通知をおこないます。以降 10 分ごとに 10 秒間、割り込み通知をおこないます。（警告音あり）

・オフ

割り込み通知をおこないません。

・開始

簡易故障診断をおこないます。（警告音なし）

✓ アドバイス

- 故障診断の割り込み通知表示を消すときは、左上の**<ボタン**をタップします。
- 左上の**<ボタン**をタップで割り込み通知表示を消した場合は、「メモリーリセット」をおこなわない限り、以降は割り込み通知表示をおこないません。
- 故障ありの表示が出たら、カーディーラーなどで車両故障の原因を特定し、修理をおこなってください。その際、ECUの故障履歴を消去しないと、再度故障ありの表示が出ます。

満タン燃費補正

より正確な燃費を算出するために、走行距離と給油量を本機に入力します。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

＊ OBDⅡの「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

燃費補正の方法

1 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア（0 km）にする

2 走行を開始する前に、画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「OBDⅡ」をタップする

3 メニュー項目から「満タン燃費補正」をタップする

4 設定項目から「満タン給油時に開始」をタップする

5 100km以上走行した時点で、燃料をふたたび満タンに給油する

6 走行を開始する前に、手順2から3までを参照し「満タン燃費補正」をタップする

7 車両のトリップ・メーターの走行距離の数値を直接タップして設定する

8 満タンに補給した給油量の数値を直接タップして設定する

9 「完了」をタップする

✓ アドバイス

・正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、補正キャンセルをタップすると、補正をキャンセルすることができます。

無線LANを利用した機能

MyCellstar について

MyCellstar は、パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリを使用して次の機能を利用できます。

各種データダウンロード

GPS データ、リアルCG 警告画像データ、公開交通取締情報データ、高速道ガソリンスタンド価格データの更新データをダウンロードできます。

デジタルフォトフレーム

お好みの画像をデジタルフォトフレームに設定して表示できます。

＊ パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

おもしろカスタマイズ

ASSURA の起動画面、取締機などの画像や音声をお好みものにカスタマイズできます。

＊ パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

＊ おもしろカスタマイズを有効にした場合、コンテンツダウンロード（P27参照）が無効になります。

GPS スポット機能

取締機やお店、会社など、登録したいスポット（場所）をASSURA に追加登録できます。

＊ パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

走行ログ変換

ASSURA で取得した走行ログをGoogleEarth で開けるKML 形式のファイルに変換します。
走行ログを開くには、GoogleEarth のインストールが必要です。

＊ パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

本体の設定

パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリ上でASSURA の設定をできます。
説明が表示されるので簡単に設定ができます。

＊ 全ての設定はできません。

＊ ASSURA+Link連携機能をおこなうと、本機がインターネットに接続した際、パソコン（クラウド）の設定が同期されます。（P114参照）

詳しくはMyCellstar のサイトをご覧ください。
http://www.mycellstar.jp

■ パソコンの推奨環境

- OS：Windows（7/8/10 以降）
  Macintosh（MacOS X 10.5 以上）
- CPU：Intel Core2 Duo 相当性能
- メモリ：1GB 以上
- グラフィックメモリ：256MB 以上

■ スマートフォンの推奨環境

- OS：Android 5.0 / iOS10以降

＊ スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

無線LANデータ転送と更新について

本機では内蔵の無線LANを使って、スマートフォンアプリ（Android/iOS）を使ったデータ転送、家庭内無線LANなどのアクセスポイントを設定して自動でデータを確認/ダウンロードする2通りの方法で以下のデータ更新がおこなえます。

・GPSデータ　・高速道ガソリンスタンド価格案内
・公開交通取締情報

スマートフォンアプリを使ったデータ転送では、上記の項目以外にも以下のデータを送受信できます。

・リアルCG警告用画像　・デジタルフォトフレーム
・おもしろカスタマイズ　・GPSスポット
・走行ログ表示　・コンテンツダウンロード

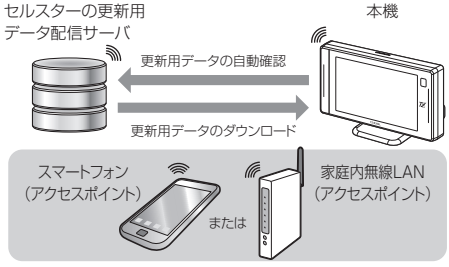
✓ アドバイス

スマートフォンアプリを使ったデータ転送の場合、無線 LAN（Wi-Fi）のインフラストラクチャーモードで接続します。ネットワーク接続の確立中は、モバイル通信または無線 LAN（Wi-Fi）などで各種更新用データをダウンロードすることはできません。スマートフォンから本機との無線 LAN（Wi-Fi）接続を解除し各種更新用データをダウンロードしてください。

家庭内無線LANなどのアクセスポイントからの自動更新イメージ

家庭内無線LANまたはテザリング対応のスマートフォンやモバイルルーターのアクセスポイントを事前に登録しておくと、本機からセルスターのサーバへ自動でアクセスし、更新用データがあった場合は、直接本機にダウンロードすることができます。（P105参照）

ASSURA+Link連携機能（P113参照）を利用する場合、テザリング接続が必要です。



＊ アクセスポイントは3箇所まで登録することができます。

スマートフォンアプリを使った各種更新用データの転送イメージ

スマートフォンをインターネットに接続して、セルスターのサーバから更新用データをダウンロードした後、本機に転送します。

＊ データのダウンロードと転送には、スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」が必要です。

＊ インフラストラクチャーモードで接続しています。

スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新

1 スマートフォンをモバイル通信または無線LAN（Wi-Fi）に接続し、事前にスマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」で各種更新用データをダウンロードします。

＊「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。
http://www.mycellstar.jp

⚠注意

本機に microSD カードが挿入されていることを確認してください。microSD カードが挿入されていないと本機にデータを転送することができません。（P15 参照）

2 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

3 メニュー項目から「無線LAN接続方法」をタップする

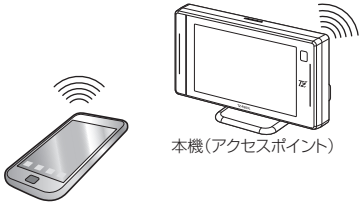
4 設定項目から「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」をタップする

＊ ASSURAの横の文字列は、製品によって異なります。このSSIDは、スマートフォンからネットワークを追加する際に確認します。

5 スマートフォンの無線LAN（Wi-Fi）をオンにし、ネットワークの一覧から「ASSURA-＊＊＊…」SSIDを検索し、接続する

インフラストラクチャーモードで接続します。

＊ セキュリティの設定はありません。



＊ 接続が確立されると左の画面を表示します。

6 スマートフォンアプリ「MyCellstar + Sync」で転送または更新するデータ項目を選び「無線LANでASSURAに転送」をタップする

＊ スマートフォンから本機にデータが転送されている間は、スマートフォンと本機の電源がOFFにならないようにしてください。

＊ iPhone版は、microSDカードへの転送はありません。

＊ スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」の使い方は、アプリ内のヘルプをご覧ください。

＊ データの転送状況はスマートフォンで確認してください。

＊ スマートフォンから本機のmicroSDカード内にデータが転送されると「通信中」となります。

7 データ転送が完了したら、左上の**<ボタン**をタップして、無線LAN（Wi-Fi）をオフにする

ネットワーク接続が解除されます。

✓ アドバイス

ネットワーク接続は、本機の電源を入れなおすと強制的に解除されます。

8 必要に応じて本機の電源を入れなおす

＊ GPSデータの更新は、電源を入れなおすと自動的に更新が始まります。

＊ GPSスポットは「GPSスポットインポート」を実行する必要があります。

✓ アドバイス

- 一度本機とスマートフォンのネットワーク接続の設定をおこなえば次回からは、スマートフォンの無線LAN（Wi-Fi）がオンになっている状態で「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」を選択するだけで自動的にネットワーク接続されます。
  - ＊ スマートフォンの設定によっては、自動的に接続しません。
  - ＊ 家庭内無線LAN（Wi-Fi）環境などでは、本機とスマートフォン接続（インフラストラクチャーモード）は優先接続されません。手動で切り替えるか、家庭内無線LAN（Wi-Fi）圏外での接続をおこなってください。
- ネットワーク接続を再設定した場合、本機のDHCPから自動的にIPアドレスを割り当たえられないため、接続が確立できない場合があります。本機の電源を入れなおすことでDHCPがリセットされ正しいIPアドレスが割り当たえられます。
- 本機のMACアドレスはSSIDのASSURAの横の文字列です。

家庭内無線LANなどのアクセスポイント接続による自動更新

家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）、モバイルルーターのアクセスポイントに接続する際は、無線LANやスマートフォンなどに付属の取扱説明書を併せてお読みください。

＊ アクセスポイントは3箇所まで登録することができます。

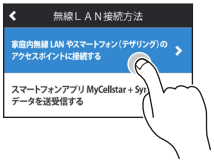
⚠注意

本機に microSD カードが挿入されていることを確認してください。microSD カードが挿入されていないと本機にデータをダウンロードすることができません。（P15 参照）

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

2 メニュー項目から「無線LAN接続方法」をタップする

3 設定項目から「家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する」をタップする



無線LAN設定画面が表示されます。

＊ 受信エリア内のアクセスポイントを一覧で表示します。

＊ 接続先のアクセスポイントが見つからない場合は、「スキャン」をタップして再度アクセスポイントを検索してください。

4 接続するアクセスポイントをタップする

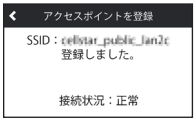
パスワード入力画面が表示されます。

＊ セキュリティなしのアクセスポイントではパスワード入力画面は表示されません。

5 アクセスポイントのパスワードをタップして入力する

全てのパスワードが入力し終わったら「入力終了」をタップします。

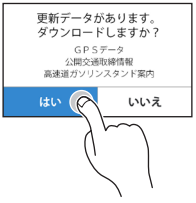
アクセスポイントの登録が完了すると次の画面が表示されます。



6 登録したら、左上の**＜ボタン**で待受画面に戻る

アクセスポイント接続時、自動的に更新用データの確認がおこなわれ、更新用データを検出した際は、ダウンロード確認画面を表示します。

7 更新データのダウンロードをおこなう場合は「はい」をタップする



ダウンロードが開始されます。

＊ GPSデータの更新は、再起動後自動的におこなわれます。

✓ アドバイス

- 無線LAN設定（アクセスポイントの登録）は、一度設定しておけば再度設定する必要はありません。
- スマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する場合、スマートフォンのテザリングを省電力設定している場合「無線LAN通信間隔」で設定したタイミングによっては、通信が途絶えることがあります。
- iOS7以前では、仕様によりロック画面になるとテザリングがオフになります。iPhoneの設定を調整してください。
- スマートフォンのテザリングについては各通信会社にお問い合わせください。

無線LAN通信間隔の設定

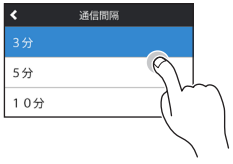
登録した家庭内無線LAN（Wi-Fi）やスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続し、GPSデータや公開交通取締情報、高速度ガソリンスタンド価格案内の更新データなどをASSURA+Linkに自動チェックする通信間隔を設定します。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1から2をご覧ください。

2 メニュー項目から「通信間隔」をタップする

3 設定項目から設定内容をタップする



<例>
設定内容から「10分」を選んだ場合

✓ アドバイス

配信サーバに各種データを確認するタイミングは、起動後初めてネットワークの接続が確立時と「無線 LAN 通信間隔」で設定した時間です。一度更新をキャンセルした場合、本体の電源を「OFF」にしないと再度確認はおこないません。

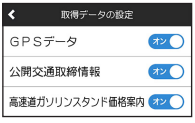
取得データの設定

配信サーバーからダウンロードするデータを選択できます。

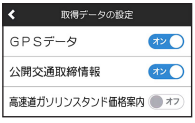
1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「取得データの設定」をタップする



3 メニュー項目からダウンロードするデータをタップして、オン / オフを切り替える



<例>
高速道ガソリンスタンド価格案内をオフにした場合

手動でサーバーから最新データを取得

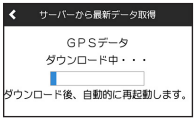
手動で配信サーバーに接続して最新のデータを取得します。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「サーバーから最新データ取得」をタップする

サーバーに接続します。



ダウンロードが開始されます。

＊ GPSデータの更新は、再起動後自動的におこなわれます。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。(P103参照)

1 本機にGPSデータを無線LANで転送または直接ダウンロードします。(P103参照)

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。(P81参照)

＊ 途中、メッセージが変わります。

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。
再度、自動的にデータの更新が開始します。

＊ それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

パソコンとスマートフォンで本体の設定

パソコン（クラウド）で本体の設定をする場合

＊ 会員登録をおこなうと、設定情報をクラウドに保存することができます。

＊ ASSURA+Link連携機能で本体設定の同期をオンにすると、本機がインターネットに接続した際、パソコン（クラウド）の設定が同期されます。（P114参照）

＊ 本機で設定した情報は、パソコン（クラウド）には反映されません。

1 ブラウザで MyCellstar（http://www.mycellstar.jp）を開き、TZ-R203L を選択する

2 メニューから「本体の設定」をクリックする

3 説明画像を参考に設定を変更する

本機の全ての設定変更はできません。
あらかじめ初期値が選択されています。

4 **【次へ】ボタン**をクリックする

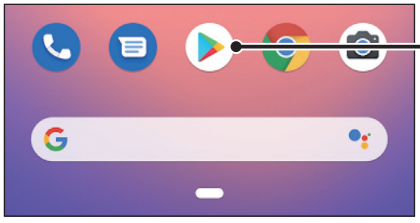
5 **【ダウンロード】ボタン**をクリックする

6 ダウンロードされた設定データ（ZIPデータ）を開き、「cellstar」フォルダごとmicroSDカードにコピーする

7 設定データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、電源を入れる起動時に設定データを読み込み、自動で設定値が変更になります。

スマートフォン（アプリ）でGPSデータ更新や本体の設定をする場合

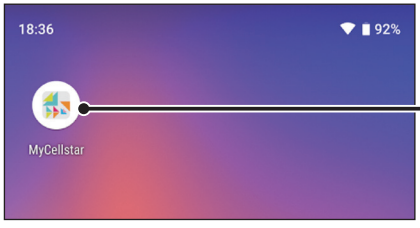
1 「MyCellstar+Sync」をダウンロードしてインストールする



Android OSはPlayストアから、iOSはApp StoreからMyCellstar+Sync をインストールします。

＊ 画面はAndroid版で説明しています。

2 MyCellstar+Sync を起動する



MyCellstar+Sync を起動する

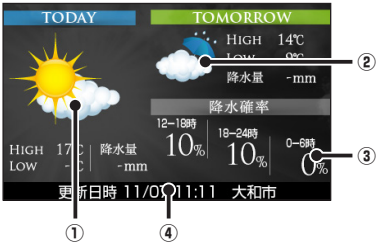
3 製品一覧からTZ-R203Lを選択し、メイン画面を表示する

スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

天気情報機能

GPSが測位している現在地（市区町村）の天気情報を表示します。事前に天気情報設定（P64参照）とインターネット接続（P103参照）をオンにしてデータを取得する必要があります。

天気情報は、本体起動時に表示され、毎日３回（朝/昼/夜）配信します。



① 今日の天気、最高・最低気温、降水量
② 明日の天気、最高・最低気温、降水量
③ 今日の時間別 降水確率
④ 更新日時

＊ 天気データに情報が含まれていない場合、「ー」で表示されます。

天気情報の設定

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「天気情報」をタップする

オン
起動時に表示します。
オン/お知らせ
オンの動作とテロップ表示のお知らせで天気情報を表示します。
オフ
天気情報機能を使用しません。

✓ アドバイス

天気情報をオンにしないと、インターネットに接続可能な状態でもデータはダウンロードされません。

天気情報

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「天気情報」をタップする

オン
起動時に表示します。
オン/お知らせ
オンの動作とテロップ表示のお知らせで天気情報を表示します。
オフ
天気情報機能を使用しません。

✓ アドバイス

天気情報をオンにしないと、インターネットに接続可能な状態でもデータはダウンロードされません。

天気情報の表示

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「天気情報表示」をタップする

3 天気情報が表示される

画面をタップすると、天気情報表示を終了し、メニュー画面に戻ります。

ASSURA+Link連携機能

無線LAN接続時、クラウド型コミュニティサイト「ASSURA+Link」との連携機能として、NEWSサイトやブログなどのRSSフィード登録し、待受画面「NEWS」で情報を表示したり、パソコン（クラウド）の設定情報と同期できます。またASSURA+Linkに投稿されたポイント情報を待受画面「フルマップ」にリアルタイムでアイコン表示できます。

ASSURA+Link とは?

ASSURA+Link では、速度取締機や取締り情報、ガソリンスタンド（価格）などの運転に役立つポイント情報をコミュニティサイト（web）から投稿し、会員様同士で共有することができます。投稿されたポイント情報は会員様同士の評価により、情報の信頼度を判断しフィルタリングすることもできます。

詳しくは、ASSURA+Link WEBサイトをご覧ください。

http://assura-link.jp

✓ アドバイス

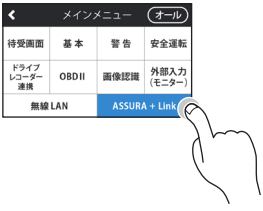
ASSURA+Link との連動機能を使用する際は、スマートフォン（テザリング）またはモバイルルーターをアクセスポイントに設定してください。（P103 参照）

ASSURA+LinkとASSURA本体を連携する

MyCellstarに端末IDを登録すると、クラウドサーバーと本体が連携し、NEWS機能を利用することができます。

事前に本機の端末IDを調べる

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする



2 メニュー項目から「ASSURA+Link連携」をタップする

半角英数字
0123456789ABCDEF

表示される端末IDをメモしてください。

MyCellstarに登録する

1 ブラウザなどでmycellstar.jpにアクセスして、本機を選択し**「MyCellstarを利用する」ボタン**をクリックする（要会員登録）

2 製品画像下（機種により変わります）の**「設定」ボタン**をクリックする

3 メモした端末IDを入力して**「登録」ボタン**をクリックする

NEWSサイトを登録する

MyCellstarにNEWSサイトやブログなどを登録（最大5か所）すると定期的にサイトからRSSフィードを取得します。

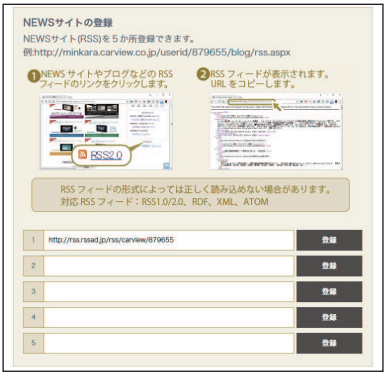
＊ RSSフィードの形式によっては正しく読み込めない場合があります。

1 NEWSサイトやブログなどのRSSフィードのリンクをクリックしてURLをコピーする

＊ RSSフィードのリンク場所はサイトにより異なります。

例：セルスター工業のみんカラページ

2 コピーしたURLを貼り付け、**「登録」ボタン**をクリックする



本体設定の同期

1 パソコン（クラウド）の本体設定と無線LAN接続時に同期する場合、**本体**を「オン」にする（P109参照）

NEWS機能の設定

NEWS機能をオンにすると待受画面「NEWS」のとき、ASSURA+Linkと連携してRSSフィードを読み込み、表示します。

＊ ASSURA+Link連携（P113参照）とNEWSサイト登録（P114参照）が必要になります。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「NEWS機能」をタップして「オン」に切り替える

3 画面をNEWSに切り替える（P27参照）

インターネットの環境により、読み込みに時間がかかる場合があります。

✓ アドバイス

読み込みに可能な RSS フォーマットは、RSS1.0/2.0、RDF、XML、ATOM です。
RSS フィードは、<TITLE> のみ表示します。
<link>、<description>、画像は表示しません。

おしらせ、ニュース一覧

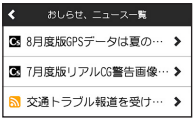
NEWS機能で取得した情報とセルスターからのお知らせを一覧で表示して、選択した情報を全画面で確認できます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

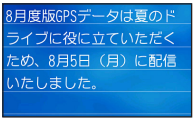
2 メニュー項目から「おしらせ、ニュース一覧」をタップする

3 タップしておしらせ、ニュース一覧から選ぶ



：セルスターからのお知らせ
：ニュース

4 全画面で表示される

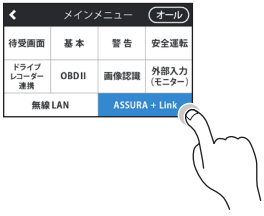


ASSURA+Linkに投稿されたポイントをアイコン表示する

ASSURA+Linkに投稿されたオービスやループコイル、公衆トイレ、ガソリンスタンドなどのポイントを待受画面「フルマップ」にアイコン表示します。また、投稿されたポイントの信頼度によってフィルタリングをおこないアイコン表示の有無を設定することができます。

＊ 投稿されたポイントの信頼度は、会員様同士での評価（Good、Badの合計値）によって算出されます。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする



2 メニュー項目から「アイコン信頼度」をタップする

3 設定項目から表示するアイコンの信頼度を選び、タップする

- **高**：信頼度5以上のみをアイコン表示します。
- **中**：信頼度0以上のみをアイコン表示します。
- **低**：信頼度−5以上のみをアイコン表示します。
- **機能オフ**：本機能を利用しません。

＊「機能オフ」を選んだ場合は、ASSURA+Linkとの通信動作をおこないません。

＊ ASSURA+Linkから情報を取得する際、GPSから得た現在地をASSURA+Linkサーバに送りますが、個人情報の二次利用はおこないません。

「高、中、低」を選ぶと、信頼度に応じてフィルタリングされアイコンが待受画面「フルマップ」に表示されます。

アイコン表示するポイントの種類をフィルタリングする

ASSURA+Linkに投稿されたポイント情報を待受画面「フルマップ」にアイコン表示する際、投稿されたポイントの種類によってフィルタリングをおこない個別にアイコン表示の有無を設定します。

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「フィルタリング」をタップする

3 設定する項目をタップして「オン」「オフ」を切り替える

近くのポイント情報を警告音でお知らせする

1 画面をタップしてメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」をタップする

＊ 詳細の手順に関しては、51ページの手順1をご覧ください。

2 メニュー項目から「警告音」をタップして「オン」「オフ」を切り替える

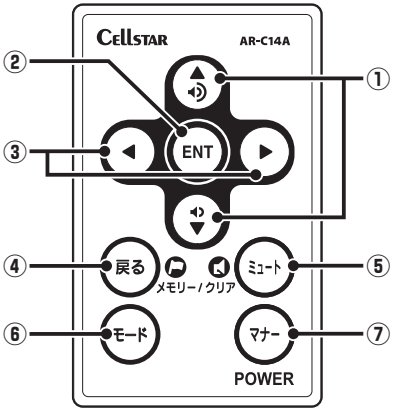
- **オン**：警告音を鳴らします。
- **オフ**：警告音を鳴らしません。

ASSURA+Link連動アイコン一覧

種類	アイコン	名称
速度取締機（赤色）		オービス
		ループコイル
		H システム
		LH システム
		NH システム
		信号無視監視機
取締り（黄色）		取締ポイント
		N システム
情報（青色）		休憩スポット
		公衆トイレ
		ガソリンスタンド ＊ レギュラー価格情報がある場合は、アイコン下部に表示します。
		EV 充電スポット

リモコン操作について【オプション】

各部の名称と機能



① **▲▼ボタン**
音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替え、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示などに使用します。

② **ENTボタン**
メインメニュー画面への切り替え / 設定操作の決定、待受画面のカスタマイズ、ワンスキップの操作をするときに使用します。

③ **◀▶ボタン**
待受画面の切り替えや設定メニューの選択時などに使用します。

④ **戻るボタン**
外部入力設定画面への切り替えやユーザーメモリ機能、GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

⑤ **ミュートボタン**
ミュート機能、レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

⑥ **モードボタン**
設定モードの切り替え（モードセレクト）や設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。

⑦ **電源ボタン**
本体の電源を ON/OFF します。また、マナーモードの設定（CSD-500FHR/TZ-D001 を除く相互通信対応ドライブレコーダー接続時はクイック録画の動作となります。）、反則金データベースを表示するときに使用します。

仕様・定格

リモコン

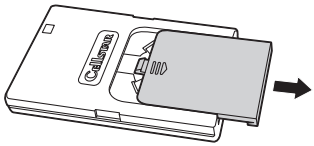
- 使用電池　：リチウム電池　CR2016×1
- 動作温度範囲：－10℃～ +65℃
- サイズ　：34.8（W）×5.5（D）×56.4（H）mm

リモコンの取り付け方

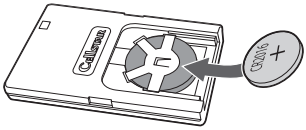
リモコン用電池の装着方法

本機ではボタン電池（CR2016）を使用します。
初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。
また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらして外す



2 電池を図のように「＋」側を上にして、リモコンに入れる



3 電池カバーをはめなおす

⚠警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

⚠注意

- 電池の「＋」「－」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示に従ってください。

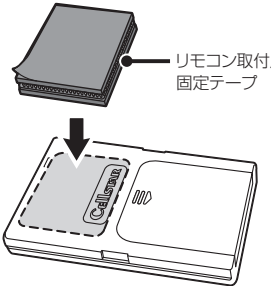
✓ アドバイス

リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。

リモコンの取り付け方法

1 リモコンにリモコン取付用固定テープを貼り付ける

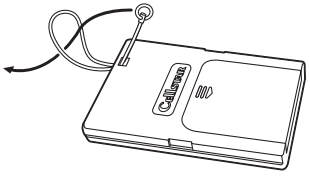
下図の位置に貼り付けてください。



2 リモコンを取付個所に貼り付ける

市販のストラップを取り付ける場合

下図のようにリモコンの穴に市販のストラップを通して取り付けることもできます。

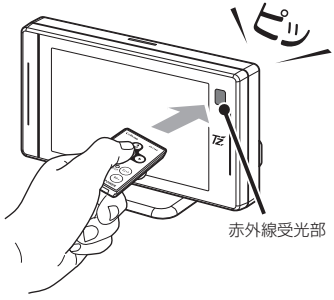


⚠注意

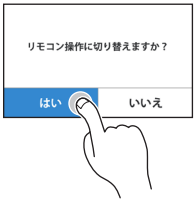
- リモコンをダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。リモコンの故障の原因となります。

リモコンの使用

1 赤外線受光部にリモコンを向け、適当なボタンを押すと、リモコン操作に切り替えのメニューを表示する



2 「はい」を選びリモコンの**ENTボタン**を押す、または直接**はいボタン**をタップしてリモコン操作に切り替える



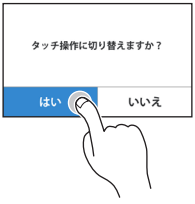
✓ アドバイス

本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

タッチパネル操作に戻す場合

1 待受画面を表示中に画面を5秒以上ロングタッチする

2 **はいボタン**をタップしてタッチパネル操作に切り替える



各種設定の変更

52 ～ 73ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

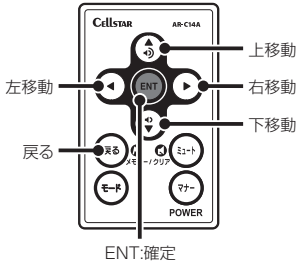
OBD Ⅱ設定の項目を変更する場合は、オプションのOBD Ⅱアダプターを使用して接続しておく必要があります。(P98参照)

外部入力設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携)」にしておく必要があります。(P95参照)

✓ アドバイス

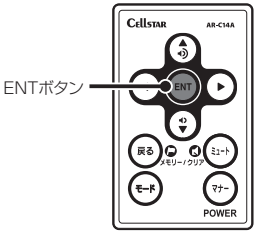
OBD Ⅱ設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションの OBD Ⅱアダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

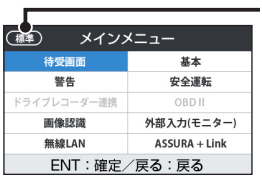
設定メニューのリモコンの操作



画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合

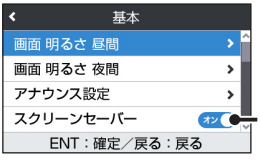
1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替える



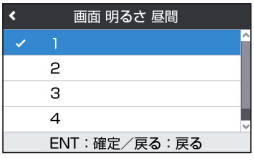


2 メインメニューから**▲▼◀▶ボタン**で「基本」を選び、**ENTボタン**を押す

3 基本メニューの一覧から**▲▼ボタン**で「画面 明るさ 昼間」を選び、**ENTボタン**を押す



4 設定の一覧から**▲▼ボタン**で設定内容を切り替える



5 **ENTボタン**を押して設定を確定する

設定した項目に✓マークが付きます。

6 引き続き他の設定を変更する場合は、**戻るボタン**を押して設定メニューを選ぶ

何もボタンを押さなければ、基本メニュー、メインメニュー、待受画面の順に戻ります。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に**戻るボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーメモリの記録方法

記録したいポイントで**戻るボタン**を押し続けます。

「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。

・ユーザーポイント
・取締ポイント
・取締機
・N システム
・監視ポイント

ユーザーメモリの個別消去方法

設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、**戻るボタン**を押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中に**ミュートボタン**を押し続けます。

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

レーダーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内で**ミュートボタン**を押し続けます。

警告音のミュート方法

レーダー警告や無線警告中に**ミュートボタン**を押します。

スキップメモリの設定方法

スキップしたい無線の受信警告動作中に**モードボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

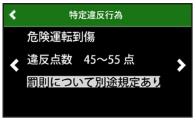
公開交通取締情報表示方法

「MyCellstar」からダウンロードした最新の公開交通取締情報データが入ったmicroSDカードを用意して**▼ボタン**を長押しすると公開交通情報を表示します。

反則金データベース表示方法

電源ボタンを約1秒間押し続けます

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



地図の縮尺の切り替え方法

フルマップの待受状態のときに◀▶**ボタン**を押し続けて縮尺を切り替えます。縮尺は1段階ごとに切り替わります。

スクロールモードの移動方法

フルマップ画面で**ENTボタン**を長押ししてスクロールモードに切り替えます

・スクロールモードの操作

小さく移動：◀▶▼▲ **ボタン**短押し
大きく移動：◀▶▼▲ **ボタン**長押し
縮尺の変更：**ミュートボタン**短押し
目的地と現在地の切り替え：**ENT ボタン**長押し
スクロールモードの終了　：**戻るボタン**

＊ 目的地が未設定のときは、現在地となります。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また、セルスター工業のホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。　https://faq.cellstar.co.jp/

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	・DC12V/24Vが入力されていますか。 ・本体とDCコードが外れていませんか。	P14
（数分で）電源が切れる	・OBDⅡの「車両メーカー」が正しく設定されていない可能性があります。設定が正しくないと本機の電源がOFFになります。	P99
機能設定が変更できない	・「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。	P20、P66
GPS 信号を受信しない	・GPS信号は受信可能ですか。	P12～P13 P74
速度取締機の警告をしない	・GPS信号は受信可能ですか。 ・GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P12～P13 P74
	・登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	・取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P66
GPS 警告をしない	・設定が「オフ」になっていませんか。	P66～P73
	・登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	・ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P56
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	・制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P66
何もないのにレーダー警告音が鳴る	・速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア	P77
レーザーが受信できない	・レーザーの設定が「オフ」になっていませんか。	P56
	・本体のレーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。 ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。 ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。 ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。 ・本体のレーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。 ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。 ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域により本体の受信部が隠れるとき。 ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。	P74
ユーザーメモリをお知らせしない	・ポイントは記録されましたか。 ・反対方向などから走行していませんか。	P76
L.S.C. 機能が働かない	・L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P70
	・GPSが未測位になっていませんか。	P12～P13 P75

症状	考えられる原因	参照
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	・ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	−
ディスプレイに表示跡や色むらがある	・ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	−
無線を受信しない	・各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 ・無線は常に発信されているわけではありません。	P72
カーロケーターを受信しない	・カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 ・カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 ・カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P72
350.1MHz の音声が聞こえない	・350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 ・デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 ・350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が聞こえない場合があります。	P72
レッカー無線を受信しない	・レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 ・本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 ・走行速度が約50km/h 以上で走行していませんか。	P72
レッカー無線以外の業務無線を受信する	・レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。	−
各種無線を受信したままになる	・車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 ＜対処＞ ・ワンスキップ ・スキップメモリ	P90
リアル CG 警告が表示しない	・microSDカードにリアルCG警告用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 ・最新のGPSデータならびにリアルCG警告用画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。	P15 P102、 P111
フルマップを正しく表示しない	・GPS信号は受信可能ですか。	P12～P13 P75
	・microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。	P15
音声が出力されない	・microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。	P15
OBDⅡの車両のスピードメーターと一致しない	・一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することである程度調整することができます。	P60
OBD Ⅱ接続時の待受画面で表示されない項目がある	・車両によって表示できる項目が異なります。OBDⅡ適合表をご確認ください。	P99
OBD Ⅱ接続時、スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	・車両によってスロットル開度がアイドリング状態でも0%表示しない場合があります。	−
交通安全運動週間を案内しない	・本体のカレンダーデータベースが古いことが考えられます。最新のGPSデータに更新してください。	P16
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	・ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。	裏表紙

その他

各種規定について

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「GPS TZセーフティレーダーASSURA TZ-R203L」（「機器」）にて用いられる地図データおよび検索情報などのデータ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。

本データをご利用の前に必ずお読みください。本データをご利用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用する機器1 台に限り、以下の権利を許諾します。
   （1）本書に記載された内容の使用をすること。
   （2）SD カードに格納された本データを機器本体において使用すること。
2. お客様は、本データのご利用前には必ず本書を読み、その記載内容に従って使用するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
   （1）本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   （2）本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   （3）弊社は、本データに関する損害賠償責任を一切負わないこと。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
   （4）本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
   （1）本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
   （2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
   （3）本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
   （4）その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

■ 日本地図ならびに地図情報データについて

本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。「ゼンリン」は株式会社ゼンリンの登録商標です。

©2020 ZENRIN CO.,LTD. All rights reserved.

■ 1/25,000地形図データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1 地方図、2 万 5 千分の 1 地形図及び電子地形図 25000 を使用した。（承認番号　平 29 情使、第 444 － B319 号）

■ 行政界・海岸線データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（行政界・海岸線）を使用した。（承認番号 平 29 情使、第 447 － B31 号）

フォントに関して

本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「RT FONT」の著作権は、同社に帰属します。

「RT FONT」は読みやすさを追求したNEWゴシック体で滑らかな描写と線幅を保持し、高い文字表示品位を実現しています。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
  受信方式　：34ch　パラレル受信
  受信周波数　：1575.42MHz、
  1598.0625MHz ～ 1605.375MHz
- レーダー受信部
  受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  受信周波数　：Xバンド、Kバンド
- レシーバー部
  受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  受信周波数　：UHF330 ～ 470MHz
  VHF154 ～ 162MHz
- 無線LAN
  周波数　：2.4GHz帯
  通信規格　：IEEE802.11b/g/n
  送信出力　：11b最大 15dBm、11g最大 13dBm、11n最大 12dBm
  ＊1送信出力電力は、アンテナ給電点での性能値となります。
- センサー　：加速度センサー、ジャイロセンサー、気圧センサー
- 電源電圧　：DC12V/24V
- 動作温度範囲　：－10℃～ +65℃（UHF/VHF部：－10℃～ +60℃）
- サイズ　：113（W）×19.5（D）×62（H）mm
  ＊突起部除く
- 重量　：132g
- 表示部　：MVA液晶

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、N システムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、セルスター工業カスタマーサービスまたは e- メールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス

0570-006867（ナビダイヤル）

0120-75-6867（フリーダイヤル）

（携帯電話・PHS よりおかけの方は、0570-006867）

e-メール　：ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ：https://www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P129参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P129参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）
https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったら（P123 ～ P124参照）を参考に故障かどうかをご確認ください。
2 セルスター工業のホームページ「お客様サポート」ー「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。
3 セルスター工業のホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P129参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。
0570-006867（ナビダイヤル）
0120-75-6867（フリーダイヤル）
[受付時間] 9：00 ～ 18：00
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:0570-006867
＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
＊ 運送中の破損紛失などについては、セルスター工業では一切の責任を負いかねます。
＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータとリアルCGの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを作成しております。

＊ GPSデータ更新方法はP81参照。

GPSデータ：毎月更新
リアルCG　：不定期更新

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン［入会金・年会費不要］

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順に従ってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードをセルスター工業お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	有料

＊ 価格は、セルスター工業のホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品をセルスター工業に送っていただきGPSデータの更新を実施します。

1 回	有料

お買い求めになった販売店、セルスター工業お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ 価格は、セルスター工業のホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
＊ プランによっては、別途送料が必要です。
＊ お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。
＊ microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

地図データの更新について

地図データ更新プランで購入した最新地図内蔵microSDカードを付属のmicroSDと交換するだけで簡単に最新の地図データに更新できます。最新地図データは株式会社ゼンリンにより毎年更新、提供されます。

地図データ更新プラン

最新地図内蔵microSDカードをセルスター工業お客様相談窓口または販売店へご依頼ください。

1 枚	有料

別途、送料が必要です。

＊ 価格は、セルスター工業のホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
＊ 2020年1月現在の内容です。予告なく変更する場合があります。
＊ 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと交換して使用してください。
＊ 地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。無断複製など著作権を侵害する行為は法律より一切禁止されています。（C）2020　ZENRIN CO.,LTD.
＊ 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

修理受付票

製　品　名：TZ-R203L

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：□□□-□□□□
ご自宅電話番号：	
FAX番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：　□ 携帯電話　□ ご勤務先　□ その他（　　）	

ご購入日：	お見積り連絡：　□ 不要　/　□ 必要（　　）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積もりの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品：合計（　　）点 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状：　□ 常に発生する　□ 時々発生する　□ 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先　※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、セルスター工業の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。

製品名：TZ-R203L	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話：　　印	保証期間 **3年** お買い上げ年月日から3年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧バッテリー・ディスプレイ・microSDカードなど消耗品および付属品の交換
⑨本証の提示がない場合
⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様>　カスタマーサービス
[受付時間] 9:00～18:00（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
0570-006867（ナビダイヤル）
0120-75-6867（フリーダイヤル）
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：0570-006867

<法人のお客様>　セルスター工業株式会社　本社（代）
[受付時間] 9:00～18:00（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

セルスター工業のホームページ「よくあるご質問（FAQ）」より質問を送信してください。
https://faq.cellstar.co.jp/

販売元 **トヨタモビリティパーツ株式会社**

［全国自動車用品工業会会員］［一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員］
［一般社団法人日本自動車部品工業会会員］［東京都自動車部品組合会員］

製造元 **セルスター工業株式会社**

PP-D596MN 2021.2